京城日報 朝刊
發行所 京城府太平通一丁目三十一番地 合資會社 京城日報社
編輯印刷發行人 高宮太平

勃、芬間に通商協定

【ソフイヤ十九日同盟】ブルガリヤ、フインランド兩國經濟代表は過般來ソフイヤにおいて交渉を重ねてゐたが、十九日兩國間に新通商協定が締結された旨同日ブルガリヤ政府より發表された

東條內閣一部更迭
昨夜、親任式御擧行

【東京電話】東條首相はかねて新たなる戰局ならびに客觀情勢に對應するとともに、內戰力增强を第一義とする强力政治の滲透を期すべく去る第八十一決戰議會閉會後より種々構想を練りつつあつたが國際情勢に即應する外交施策の確立と生產增强を中核とする國內態勢を一段と强化するため、ここに內閣の一部改造を決意し廿日午後九時半參內、天皇陛下に拜謁仰付けられ閣僚更迭に關し奏請し奉つた

天皇陛下には二十日午後十時半鳳凰間に出御、東條首相侍立のもとに重光外相、安藤內相、山崎農相、大麻國務相の親任式を執り行はせられ、各大臣に對し親任の勅語を賜ひ、首相よりそれぞれ官記を傳達した、なほ東條兼攝文相の親任式も同時に行はせられた

情報局發表(廿日午後十一時)

任外務大臣 特命全權大使 重光葵

任內務大臣 國務大臣 安藤紀三郎

兼任文部大臣 內閣總理大臣兼陸軍大臣 東條英機

任農林大臣 山崎達之輔

任國務大臣 大麻唯男

任情報局總裁 天羽英二

情勢の現段階に即應 外交內政を充實强化

【東京電話】東條首相は廿日突如として外務、內務、文部、農林の四閣僚ならびに情報局總裁の更迭および無任所相の新任を斷行した今次內閣改造は決戰段階に對處し國勢の强力なる推進を期するを目途として行はれ、外交、內政の飛躍的充實强化をはからんとするもので重光外相、安藤內相、山崎農相の新任は現段階における國內外情勢の重大性に即應する布陣として磐石の重きを加へたものである

すなはち大東亞戰爭完遂に當つてますます重要性を增大し來つた樞軸各國との聯繫、中立諸國との外交活動を更に强化するため帝國外交陣の輿望たる駐華大使重光葵氏を起用、戰時外交の重責に當らしめ、また內、文部、農林三相の更迭は內政部面を强化する見地より斷行され、農林行政の充實、文教の刷新、內務行政の擴充を具現せんとするもの、安藤國務相の內相、東條首相の文相兼攝および山崎達之輔氏の農相就任はいづれも時局處理に對する政府の決斷を物語るものである

さらに國務相に大麻唯男氏を起用したことは國內政治力の結集を意圖し情報局總裁に天羽英二氏を選任したことは對外對內宣傳活動の重要性に基くものであつて今次大改造によつて東條內閣は新容のもと外交內政の全分野に力强く邁進することとなつた

重光新外相略歷

重光葵氏は大分縣出身、五十七歲明治四十四年東大法科卒、大正十四年支那公使館一等書記官、昭和二年ドイツ大使館參事官、同六年特命全權公使中華民國駐劄、同八年外務次官、同十一年駐ソ大使、同十三年駐英大使仰付けられ、昭和十六年七月歸朝、同年十二月中華民國大使を拜命以來一年四ケ月にわたり南京にあつて日華外交の第一線の衝に當つてゐた

山崎新農相略歷

山崎新農相は福岡縣の出身、六十三歲、明治卅九年京都帝大獨法科卒、臺灣總督府屬を振出しに同參事官、文部省參事官、同普通學務局長を經て政界に轉じ代議士に當選すること八回、その間文部政務次官、農林大臣、遞信大臣たりしことあり、現翼政會の常任總務である

大麻國務相略歷

國務大臣に親任された大麻唯男氏は熊本縣の出身、本年五十六歲、大正三年東大政治科卒業後直ちに內務省に入り山梨、山形、神奈川各縣警視、內務書記官などを經て政界に入り代議士に當選すること七回、首相秘書官、文部參與官などを歷任、現翼政會常任總務として重きをなし今日に至る

天羽新總裁略歷

天羽新情報局總裁は德島縣の出身本年五十七歲、明治四十五年東京高商專門部卒業後外務省に入り領事官補、外交官補、大使館三等書記官、公使館一等書記官、大使館參事官等を經、外務省情報部長となり、例の有名な『天羽聲明』を發表して一役名を馳せ、その後再び海外に出でスイス、イタリー等の大使となり昭和十六年七月近衞第三次內閣の外務次官を最後に退官

社說 電力統制と資產評價

半島電力の國家管理體制を規定すべき朝鮮電力管理令の施行規則が廿日附府令を以て公布され、同時に管理令の一部も施行を見た。管理令の內容についてはこの際取上げるまでもないが統制體たる朝鮮電業は既設發送電會社たる朝鮮水力、朝鮮送電、富寧水力の三社の合併による統合體を根幹として、これに除外指定を受けない全發送電設備を適當なる方法を以つて吸收するといふことが明かにされた。この企業統合の大體の方向は既に營業を開始して、營業組織の生れてゐる前記三社と、建設中にして未だ營業せざる會社の統合の方向としては、極めて妥當なものであらう。勿論未だ管理令による管理の方法、管理の內容、朝鮮電業の統合規程に關する法的措置は決定してゐないので、その吸收統合の細目的方法、內容は明かでないが、何といつても今後に殘された最も重要なる難點は統合さるべき事業の資產評價にある。資產評價は最も公正なるべき評價委員會が六月、その規定に基いて開催されることであり、又その評價の方法にも一つの方程式があるのであるから、我々が外部から心配するほどの突飛な評價は生れて來るわけはないのであるが、評價を過大にするか、過小にするかといふ根本的な問題は直接新設さるべき朝鮮電業の業績に大きな影響をもつものであり、且つ、それを通じて電力料金への影響や、從つて生產力擴充へ間接ではあるが至大の關聯をもつに至るものであるから、この評價なるものはあくまで公正妥當なものでなければならぬ。言ひ換へればこの評價如何こそ、電力統制が成功するか、失敗するかの岐路に立つものといつてよいくらゐ愼重を要するのである。何れにしてもそれら今後の問題については當局を信頼するのみであるが半島に於ける電力統制も漸次その輪郭を明かにし、その進行過程も大體順調にいつてゐること察せられるのはこの際慶びに堪へないことである。

狂へる鬼畜を討つべし

外電は又復我が病院船扶桑丸が南太平洋に於いて敵機の不法爆擊を受け、同船その後の消息が不明であることを傳へてゐる。去る三月四日まにら丸のパラオ沖における敵潛水艦よりの不法攻擊、去る四月三日ニューアイルランド沖におけるうらる丸の敵機よりの不法爆擊と、この春になつてから實に三回目の病院船不法襲擊である。この國際道義を無視せる敵側の暴虐極まる非人道的行爲の連續は一體何を意味するか。明々白々たる標識を施した病院船が、しかも白晝三回にわたつて襲はれたといふことは決して敵の過誤によるものとはいはれまい。それは敗戰また敗戰に焦燥狼狽せる敵の對外謀略行爲であるとしても彼等の春季攻勢なるもの、彼等のゲリラ戰なるものは最早や氣狂ひ沙汰の域にまで達して了つたと斷ずるよりほかあるまい。彼等の理性とか常識とかは最初から問題にする方が間違つてゐるかもしれぬが、それにしてもなほかゝる鬼畜にひとしき行爲は狂へる野獸の如く、もはや完全な精神病者でしかない。その心情はまことに憐むべきであるが、刃物をもてる狂人であるからといつて、これを敬遠する必要はないのである。精神病者を完全に快癒せしめるためには斷乎これを殺すよりほかないのである。我々は、度重なるこの敵の暴虐を見せつけられて、敵愾心の益々湧きたつのを禁じ得ない。これに對抗する我々の途はたゞその狂人どもの根元を絶つ米英擊滅の戰ひあるのみである。

十三圓五十錢引上
內地新米價對策決定

【東京電話】戰力增强の緊急要請に對應するため政府は十六日の閣議に於いて緊急物價對策を決定、價格調整、補給金制度並に價格報奬制度の活用により現行物價水準を堅持しつゝ緊要物資の非常增產を圖ることになつたが、これが適用物資としてはまづ決戰下最も增產を緊急とする米穀につき十八年度產米に對し、右補給金の交附ならびに價格改訂を行ふことに決定したので、農林省では廿日午後二時より農相官舍に食糧管理委員會を開催、農林省より井野農相、石黑次官、湯川食糧管理局長ほか係官、委員側より後藤文夫、酒井忠正伯、石黑忠篤、千石興太郎、阿部壽準氏ほか廿二名出席、井野農相より現下の米穀事情、米穀價格改訂事情などの說明あつて後、十八年度產米に關する補給金、買入價格、賣出價格の具體的決定に關する諮問があり、愼重審議を行つた結果

一、十八年度產米の實質上の政府買入價格を從來の石當り四十九圓より一躍十三圓五十錢引上げ六十二圓五十錢(一俵廿五圓)とする

一、右に伴ひ標準買入價格を石當り三圓引上げ四十七圓とするとともに生產者に對しては自家保有を除きたるものに對し從來の米穀生產奬勵金石當り五圓のほか新に十圓五十錢の補給金を交附する

一、標準賣渡價格は石當り三圓引上げ四十六圓とする

一、實質上の政府買入價格の引上げは今後特別なる狀況の變化なき限りこれをなさゞること

一、右賣渡價格の引上げにより給與、賃金などはこれを引上げざること

に決定答申し右に關し午後五時半情報局より左の如く發表した

すなはち今回の米價對策は勞力肥料その他生產費の實質的值上による生產費を補償せんとする意味において生產者並に地主に對して標準買入價格を三圓引上げるとともに生產者に對しては十圓五十錢の補給金(小作米に對しても交附)を新に交附することにより適正價格を保證することを第一義とし、一方消費者に對しては國民生活上支障なき限度において三圓程度の值上げに止めたわけである

これにより生產者(自作、自小作、小作)手取りは十七年度に比較して石當り十三圓五十錢(一俵換算五圓四十錢)地主は三圓(一俵換算一圓二十錢)のそれぞれ增加となるが、政府買入價格の引上げ及び補給金は十八年度產米から實施し、政府賣渡價格の引上げは十八年米に限定せず十八年度新米の出廻期以降實施する

情報局發表

昭和十八年度米價格對策に關する件

政府は最近における諸情勢の進展に對處しさきに『緊急物價對策要綱』及び之が具體的實施方策を決定したのであるが、本要綱に則り今般昭和十八年度產米價格對策要綱を決定し所要の措置を講ずることとした、その要領は次の通りである

一、昭和十八年產米の實質上の政府買入價格については生產費、物價その他の經濟事情を參酌しこれを石當り六十二圓五十錢に引上げること

二、右に基き昭和十八年產米の政府標準買入價格を石當り三圓引上げ四十七圓とするとともに生產者の自家保有米を除きたるものに對し從來の奬勵金(石當り五圓)のほか補給金石當り十圓五十錢を交付すること

三、右による米穀の政府標準賣渡價格については家計費、物價その他の經濟事情を參酌し國民經濟生活に支障を及ぼさずかつ物價の惡循環を生ぜざる程度を勘案し石當り三圓引上げこれを四十六圓とすること

なほ政府は今回の米價をもつて次の如き方針をも合せて決定した

一、米穀の實質上の政府買入價格引上げは今後特別なる狀況の變化なき限りこれをなさざること

二、米穀の實質上の政府買入價格引上げによる農家收入の增加は之を貯蓄に振向けしむるやう措置すること

三、本件米價の引上げに伴ひ給與賃金の增額をなさざることとしその他惡循環の發生防止につき萬全なる對策を講ずること

かくして政府は主要食糧の自給持强に資するとゝもに低物價體制を强力に整備し米穀生產の維持の方針に從ひ巨額の財政負擔をも敢て辭せざる決意のもとに新米價對策を決定した次第である、なほ朝鮮および臺灣においても右施策に即應しそれぞれ米價の改訂などの對策を講ずる方針をもつて目下これが具體的內容につき考究中である、從つて生產者たる農家各位はいよいよ米穀の增產および供出に挺身するとともに消費者たる國民各位は戰時生活の實踐に徹し進んでその清新簡素化に努めもつて政府の意圖に協力せられんことを切望してやまない次第である

米生產價格引上げ 供出數量事前割當
食糧對策二大方針決る
增產への熱意振起 供出にも協力を要望
政務總監談

決戰下戰力增强の基礎的推進力であり、半島統理の上に根幹ともなる食糧生產の增强について總督府はその配分の適正を期し徹底した供出、消費の規正を行ふ一方一大增產に全力を傾注し、各般の施策を講じつゝあつたが、十八年米穀年度において生產者農民に希望と明朗を與へその熱意において增產を達成すべく內地米價改正を機に米價の生產者價格を引上げると共に供出方法を槪念數字において事前割當をなし、增產を推進支持されるやう改正する二大根本方策を決し、廿日午後五時これが方針を田中政務總監談の形式で發表、生產者農民及び消費者各層への協調方を要請した

大東亞戰爭の決戰段階に對處し主要食糧の自給自足體制を强力に整備するの緊要なるに鑑み內地におきましては今回米穀生產の維持增强に資するため、昭和十八年產米の政府買入價格を引上ぐると共に從來の奬勵金の外新に生產者に對しては生產費補償の意味を以て補給金を交付し一方政府賣渡價格については槪ね現行價格水準を維持し、以つて國民生活の安定を圖ると相成り本日發表せられた次第であります

朝鮮におきましても今次內地の施策に順應し、增產計畫の完遂を期し生產所要費の確保をはかるとともに供出促進に資するため昭和十八年產米にして政府の計畫に基き供出せらるゝものゝ買上價格を內地に準じ引上ぐると共に槪ね現行價格水準を維持する方針を決定したが具體的に付目下愼重に考究中であります、勿論之が值上額に付きましては生產費、物價其の他の一般經濟事情を充分斟酌し朝鮮として適正なる額を決定し適當なる機會に發表する所存であります、而して米穀の實質上の買上價格引上による農家の收入增加は之を貯蓄に振向くるやう措置すると共に本件米價の引上に伴ふ給與、賃金並に米穀以外の主要生活必需物資の消費者價格の引上は極力之を避くる方針であります

次に右米價引上と併行し食糧の增產確保を圖り食糧政策の圓滑なる運營を期すると共に農民をして希望と明朗性とを把持しつゝ增產に精進せしめんが爲本年作を基礎とせる供出槪念數量を農民に豫め記憶せしめ置き農民をして常に右數量を念頭に置きつゝ增產に努力せしむる方策として今回供出槪念數量の事前割當を實施することに方針の決定を見、近く各道產業部長及び農務課長を招集し其の具體的事項の打合せを行ふこととしたのであります

生產者及び出荷者に於かれましては本府の意のある所を諒とせられ增產及び供出に對する熱意を益々振起し戰時下銃後の責務の完遂を期せらるゝと共に又一般消費者に於かれても政府の施策に順應し一層强度の消費節約を圖り國民一致協力以て國家の要請に應へられんことを切望する次第であります

東京空襲の眞相
谷萩陸軍報道部長語る

【東京電話】大本營陸軍報道部長谷萩少將は昨年四月十八日の米機の我本土空襲に關し廿日談話を發表、敵アメリカに代つて右空襲の詳細な經過を明かにし、かつ今後わが本土を侵さんとする米機はわが戰鬪機の勇敢なる體當りによつて見事に粉碎してやると燃々たる決意を述べ、對日再空襲を焦るアメリカに對し痛烈な巨彈を見舞つた、すなはち米國戰時情報局長官デービスは去る十四日昨年四月十八日の日本本土空襲の一周年に際し右空襲の詳報を發表すると公表したが、十六日夜に至り『陸軍省が再發表に同意を與へないから發表は何時になるか判らぬ』と謂つて國民を落膽させ不滿の聲が昂まるや、十八日に至り『東京空襲機は空母から飛び立つたものである』とほんの一部を申譯的に發表した、敵アメリカの軍當局がわが本土空襲の詳報を發表し得ないのは當然で、もし發表するとすれば嘘八百をならべたてるか、慘敗たる敗北を國民に白狀するか二つに一つしかないのである、谷萩報道部長はここに敵アメリカ政府當局に代つて四月十八日空襲の眞相を發表右空襲の計畫、準備、經過および結末を餘すところなく述べたしかも、これは眞實のみを發表するわが大本營の光輝ある責任において確實なる資料に基き報道部長談の形式で發表されたものである、敵アメリカ國民は今こそ四月十八日空襲の正體を知り餘りのことに啞然たらざるを得ないであらう

而も、谷萩報道部長はその結語において、今後日本本土空襲の指揮官はドウ・リツトル(殆ど何もしなかつた)ではなくドウ・ナツシング(全く何もなさぬ)大佐たるべきことをルーズベルトは期待してしかるべしといふ辛辣たる諷刺を投げつけ空襲の敵機は一機も返さず、來らば來れと叫んでわが方の決意を表明した【寫眞=谷萩陸軍報道部長】

來らば來れ米空軍
生還許さじ擊突戰法

米國民が多大の期待をかけてゐた東京爆擊の詳報を一年後に發表することは米陸軍省の反對のため、『昨年四月十八日東京空襲を行つた米國飛行機は航空母艦より飛び立つたものである』とのみ米情報局が發表してゐるが、米當局に代つてここに當時の詳報を發表する

笑止空襲計畫二案

まづその空襲計畫の槪要は、米陸軍航空大佐ドウリツトル指揮のもとにノースアメリカンB二五型(中型爆擊機)十六機よりなる陸軍機の臨時編隊をもつて航空母艦により日本本土に接近し、東京、橫濱、名古屋、大阪、神戶を爆擊したるのち支那麗州飛行場に着陸し全機集結、さらに重慶に向ひ同地にある米人義勇軍スチルウエル少將の指揮を受ける、これが計畫の骨子で、その實行方法として左の二案が定められてあつた

第一案は、夜間爆擊の目的を以て四月十九日の日沒前に第一番機を離艦せしめ日沒直前日本本土に到着し芝浦で所定の工場を燒夷爆擊する、第二番機は日沒後に本土に到着、第一番機の爆擊による火災を目標として東京ならびに近郊所定の目標を爆擊する、爆擊後は各個に進路を選定して翌二十日拂曉支那本土に到着する

第二案は、第一案が實行不可能の場合には、適時晝間爆擊を實行するといふにあつた、しかしてこの十六機の臨時集成隊は五つの編成に分けドウリツトル大佐の直接指揮する四編隊の十三機をもつて東京附近を爆擊し、ヒルガー少佐を長とする編隊三機をもつて名古屋、大阪、神戶に深更爆擊することに定められた

秘密裡の參加募集

次に空襲參加者募集の狀況であるが、昨年三月頃第十七航空兵團の第八九偵察隊において爆擊隊および三個の爆擊隊において空襲參加者の募集が行はれたが、各中隊毎に全將校を集め「極めて危險な重要任務につき希望者はないか、某所に對する爆擊飛行があるが希望者はないか、外國勤務の希望者はないか、など」の名目により志願者を募り、また下士官の方は各中隊長より適任者を指名して志願を勸められたが志願者は四隊合して百十二名ほどであつた、そのうちより技術優秀なるもの約八十名が選拔せられた

また出發前の訓練ならびに防諜の狀況をみるに、選拔者は三月一日それぞれ所屬隊からフロリダ州エグリン飛行場に空輸集合を命ぜられ、同地でドウリツトル大佐の指揮のもとに約三週間にわたり訓練をうけ、三月二十七日サンフランシスコ對岸のサクラメント飛行場に空輸移動し專ら機體の點檢と整備をなし四月一日出發となつたのであるがこの間防諜には細心の注意を拂ひ日本空襲の目的を示さず、志願者にはアフリカまたは濠洲に對する飛行機の空輸なるが如く信ぜしめ、かつ訓練は遠く東洋人の住まない東部海岸地方で行はれ、またエグリン飛行場到着後は全員起居を共にして外出を禁ぜられた

生還不可能と興奮

サンフランシスコ出發後の狀況を述べると四月一日航空母艦ホーネツト號に搭乘せしめてサンフランシスコを出發した、四月二日になつてドウリツトル大佐より『日本本土空襲』の目的を明かにせられた一同は今更の如くに驚き『生還は不可能』だと興奮し或は失望しある者は不參加を申出でたのであつたが『日本人は戰ひには非常に强いが、道德の高い人々の結束した國で昔から捕虜を優遇する國である』と聞かされた彼らは大いに氣をよくして命は助かるものと樂觀してさらに空襲の準備訓練を受けたのであつた

なほ元日本駐在武官補佐官で昭和十六年八月に歸國したジユリカ中尉が同艦に乘込んでゐたので同中尉からは、日本國內の軍需資料、國民性などにつき綿密なる教育をうけた

相繼ぐ計畫の變更

いよいよ空襲の實施であるが、最初は第一案により四月十九日夜日本本土を空襲する豫定で航行してゐたところが、四月十八日八時頃都合により急に豫定を第二案に變更し東京を去る七百マイルの洋上から離艦したのであつた、すなはち八時三十分ドウリツトル大佐の一番機にはじまり九時二十分最終十六番機をもつて終り編隊を組むことなく洋上概ね百呎の低空をもつて各目的地に向つて侵入をはかつた

東京方面空襲機は正午ごろ概ね犬吠岬海岸一帶より侵入、利根川を橫斷して東京、橫濱などの上空に至り高度槪して一千五百呎以下より各機五十ポンド爆彈四個あるひは右爆彈三個と燒夷彈百廿本入り一箱とを投下して洋上に去り、大阪、名古屋方面の空襲機は最初犬吠岬を目標として西進し房總半島を望見するや上昇し、南方に進路をとり高度五千呎ないし七千呎をもつて伊豆半島より本土に侵入し富士山を右側に望見し得るころわが戰鬪機の追擊によりヂグザグコースをとり雲中に逃避しつゝ各々目的地に至り高度五百呎內外より爆擊、燒夷彈の全部を投下したが、大阪空襲機はわが戰鬪機の追擊を恐れて決心を變更、名古屋附近に爆彈燒夷彈全部を投下して乘機の重さを輕くして洋上に去つた

部下を置去り逃走

この間わが方に數機擊墜され、または相當の損害を與へられたのであるが、僚機と分離して洋上に去つた殘餘の敵機は戰々兢々として九州南端、種子島沖附近を通過、支那浙江省麗州飛行場に向つたが大部分は海上、陸上に墜落し僅かにドウリツトルほか數名が辛うじて命拾ひをした模樣である、また不時着により機體が大破炎上して搭乘者はほとんど死んでしまつたのもある、かくて本土空襲の米機はわれに對しいふに足るほどの損害を與ふることもなし得ずほとんど全滅し去つたのであるが、そのうちドウリツトル大佐機は日本本土上空には來らず部下のみを向はしめ自らは日本南方海上上空を逸早く支那へ逃走したので最も安全であつた、また一機はソ聯領に着陸してゐる、なほわれに捕はれた敵兵中わが本土空襲に際し意識的に軍事施設にあらざる病院、國民學校などを攻擊し入院中の病人、頑是なき小學兒童を殺傷してゐるが、かゝる鬼畜非道の行爲をなせしものは捕虜として取扱ふことなく嚴重に處斷した次第でこの方針は將來も同樣である

以上は米機來襲の經過であるがその後大東亞戰爭に連敗の憂目を見たルーズベルトはその頹勢挽回に懸命の努力をなしてゐる樣子だ、然し最近の戰況のうちビルマ方面の航空戰果は米英機の墜墜は約五百機に對しわが損害は四十機といふ比率であり他の方面でも大きな懸隔がある飛行機は資材があれば幾らでも作れようがこれを操縱する人間はなかなかもつて簡單に作り上げ得るものではない、粗末な訓練では實戰に間に合はないのだ

指揮官『無爲大佐』

敵飛行機の大損害に正比例してその優秀な飛行士が次々に死傷したのちの交替者の素質は今や急激なる低下を來してゐる、その結果はまた徹底的に敵飛行機の恐るべき損害率となつて現れて來た、なほソロモン、ニューギニヤ方面では米軍航空隊は數機ごとに交替してゐる『日本航空隊は非常に弱い』と騙されて米本國からやつて來た未熟な飛行員たちは、一度わが猛擊を受けて日本航空隊の實力を知るや忽ち戰意を失つて新たなる『騙され組』と交替してゐる、これはマラリヤにかゝるものが多いのだといふ口實だけでは、到底眞實から目隱しされてゐるアメリカ人でももう騙されなくなる時期が來よう

眞珠灣の眞相についても一年後において僅かにその一部分を發表した米政府は遂に日本本土空襲の詳報を一年經過しても發表し得ない、ドウリツトルの如きは偽國後英雄の如くふるまつて米國各地を講演して廻つたが、彼の荒唐無稽ないはゆる『東京空襲』の冒險談なるものは彼自身卑怯にも東京の上空に到着せず太平洋上を逸早く支那大陸へ逃げ去つたと傳へられるにおいてまたなにをかいはんやである

國外においても、國內においても敗知れぬ大困難に逢着してゐるルーズベルトは今後再びこの詳報を發表し得ざる『日本本土空襲』をもつて國內の不平不滿を緩和しようとするかも知れぬが、しかしゲリラ的空襲くらゐでは日本國民はびくともするものでない、いはんやわが防備は鐵壁であり、なかんづく敵の大型爆擊機の來襲を見ることあれば、わが單座戰鬪機は敢然身を挺してこれに衝突し肉彈的擊突戰法を取る覺悟である、世界に比類なき殉國精神の發揮せらるるところ來襲する敵機は一機たりとも生還を許さないであらう、一年前の指揮官ドウリツトルはなすところなかりし故をもつて、ここに改めてデイツド・リツトルの稱號を奉るが、今後任命せらるべき指揮官はドウ・ナツシング大佐たるべきことをルーズベルトは期待してしかるべきである

利源配當附保險の 二回目配當
昭和十五年度男子新加入者の實際例 拂込金額は左の通り決定致しました
三十年滿期 壹萬圓の例
二〇才 [illegible] 二五才 [illegible] 三〇才 [illegible] 三五才 [illegible] 四〇才 [illegible] 四五才 [illegible] 五〇才 [illegible]
日本生命

庄村茂信著 結核治療の近道 B列六 四二頁 (非賣品) 無代進呈
こうしたなら體內に强烈な免疫力を增生し迅速に結核病症を消滅できる…といふ事を解說した本。微熱、咳、痰、喀血、盜汗、不眠、下痢、便祕等の苦惱は免疫力の增生と共に雲散霧消する。速かに一讀せられよ。
新生の大地 結核患者が死生の境から奇しくも救はれ喜びの新天地に躍れたといふ苦闘と奇蹟を綴つた貴重な參考書B六四八頁肺病の原因を探究し治病に適した記事の本を
右二冊無代進呈 大阪市天王寺石ケ辻町日赤前 庄村研究所

工學博士 拔山平一著 學術研究と技術計畫 B6判 二六〇頁 價三・〇〇 送・一〇
東洋の直觀的傳統を以て西洋の科學的傳統を補捉せんと試みた書。即ち科學と工學、學術と技術の研究の三者の聯關について卓論を述べ、讀者と共に速に眞の日本的な科學的傳統を建設せんとする。
文部省科學局・學術研究會議共編 物理學講演集(3) B5判 三〇六頁 價四・五〇 送・一八 新刊
同(1)・(2)―價(各)三・八〇
現下內外の諸情勢に鑑み、本邦物理學研究の連絡と促進とを圖るべく學術研究會議物理學部會に於ける討論研究の結果を逐次上梓して同學の士に頒たんとせるもの。
文學博士 逸見梅榮編著 滿蒙北支の宗教美術 全十卷 豫約募集 限定五〇〇部
この方面の最高權威たる著者が親しく三回に亙り滿蒙北支の各地に研究旅行をした際自ら苦心撮影せる尨大なる四千餘點を取纏め、之に懇切な解說を附せる稀有の文獻
東京日本橋通二 京城府本町 丸善株式會社 大阪・福岡・名古屋 其他各地支店

大塚史學會編著 史潮 東京文理科大學內 第十二年第一號 第十二年第二號
史學の權威・文獻考證の鞭撻を要請せらるる時局下、歷史研究及び文檢受驗者必讀の書。
東京高師教授 中川一男著 西洋中世史新論 A5判 價七・〇〇
大日本佛教會編纂 南方宗教の諸問題 A5判 價一・八〇
清水六之助著 日本の滑空飛行 A5判 價二・八〇
理學博士 竹內時男著 生活の新科學 A5判 價一・五〇
東京開成館

タイムス出版社新刊並重版
中華 マライ語辭典 福島滿著
露語 四〇〇〇 タイムス出版社編
露語慣用句二〇〇〇 松田衞著
支那語 四〇〇〇 宮越健太郎著
支那語重要單語集 宮越健太郎著
支那語會話練習帳 表文化著
支那語文法詳解 香坂順一著
支那語發音辭典 香坂順一著
支那新聞の讀み方 入江啓四郎著
東京京橋木挽町八ノ十七 振替東京一六一八

德富蘇峰先生著
興亞の大義 B六判三三〇頁 定價壹圓
吉田松陰 B六判三五〇頁 定價壹圓五拾錢
明治書院

マイネツケ著 矢田俊隆譯 獨逸國民國家發生の研究 定價四圓八〇錢
金永鍵著 印度支那と日本との關係 A5判三二二頁・上製 定價三圓八〇錢
三浦岱榮編譯 クロード・ベルナール B6判・四三一頁 定價三圓五〇錢
內田巖著 繪畫の美(油繪篇) 青少年向 B6判 二四〇頁 價二・八〇
東京神田神保町 振替東京一〇五 冨山房

三重要問題に目標
大陸連絡會議けふ京城で開催

大東亞戰に必勝を期する大陸諸組織滿洲、華北、蒙疆、關東州、朝鮮に亘る決戰體制の紐帶を一層強靭ならしめて補充關係、綜合化を擴大し各地それ〴〵の戰力を增積發展せしめ大陸北方圏に一大兵站基地を建成すべく、廿一日から二日間、京城に第三回大陸連絡會議を開催する

十七年三月大連會議は北方經濟圏として大陸關係諸地域が相互援助を必至とする環境と情勢下に大陸運輸會議の運用と方法その他の準備會議として開かれたついで大東亞戰下の緊迫した諸條件を加へ北京に同年十一月中旬第二回會議を開いて具體的に出發、大なる成果を與げ徐々その紐帶強化、綜合關係を鮮明にし第三回京城會議に對する重要性を倍加したのである、かくして京城會議は決戰段階の切實にして緊迫した要請と負荷に即應すべく關係諸地域の紐帶をより強靭ならしめ相互が各地域の重要政策に協調、積極的に諸組織精神に透徹し援助關係を一加一體關係にまで發展させる極めて高度の政治性を主要內容とし、具體的には食糧問題の打開、戰時重要物資の相互補完勞務調整の三點において共同の目標達成に向つて具體化を所期し、これを具現させる直接基礎問題たる大陸相互交通の整備をなすため開かれるものである、會議第一日の廿一日は小磯總督臨席の下に午前九時半總督府に開會、國民儀禮の後新貝司政局長の日程說明、次いで各地狀況の說明に入り、朝鮮田中政務總監、關東州伊藤司政部長、滿洲武部總務廳長官、華北鹽澤公使、蒙疆岩崎公使の順で約卅分の豫定で各地における狀況を詳細にかつ具體的に說明、午後一時半總督官邸に小磯總督招待午餐會、二時から再開、委員會に入り附議事項につき懇談、七時朝鮮ホテルの田中政務總監招待晩餐會に臨み第一日を終る

生活必需品と石炭の交流
蒙疆岩崎公使談

蒙疆大使館張家口出張所岩崎公使は宿舍鐵道ホテルで久しぶりで見る朝鮮の新綠を窓外に眺めつゝ次のやうに語つた

朝鮮は昭和十二年八月から翌年の長城線事件の直前まで朝鮮軍にをり、その後十五年十二月から翌年十一月まで平壤にゐた關係上鄕里に歸つたやうな親しみを感じてゐる、それに蒙疆は朝鮮から日常必需品を送つて頂き蒙疆からは主として石炭を出すといふ物資交流をやつてゐるから絶えず朝鮮の躍進ぶりを注目してゐる、もう一つ朝鮮の有難さを感じてゐるのは蒙疆綠化運動に寄與して頂いてゐることで張家口神社の境內には朝鮮からの樹木がすく〳〵と育ち、今年も蒙山の苗木を送つて貰ふことになり綠化運動に一段の拍車をかけてゐる、又徵兵制度を明年から實施するに關聯して是非とも志願兵訓練所を見せて貰はうと思つてゐる

なほ同公使は宿舍で田中政務總監の來訪を受けたのち午前十時半板垣軍司令官、午後は小磯總督、田中總監を訪問して入城の挨拶をした

增產態勢は不動
〃一般物價へは波及防止〃

總督府は食糧の徹底增產を期して生產者米價引上、及び供出方法の合理的改正の二大基礎增強推進を決定して廿日午後發表したが、米價の引上げはかねて總督府として知事會議その他を通じ熾烈な要望に應じて檢討中であつたものであり供出方法の改正は年度初頭の知事會議總督訓示においてこれが方向を明示したが、內地米價引上發表を機とし半島食糧政策の積極面たる二大根本施策をここに明瞭ならしめたものである

かくして著しき惡環境下に供出及び消費規正を徹底して遂行する一方、決戰半島の基礎を不動たらしむるべき食糧增產への推進條件として積極的熱意をもつて農民が立ち上るに相應しい希望と明朗性が與へられここに不動の增產供出態勢が整備するに至つたのである、これは目下樹立中の半島農村機構再編成及び土地改良事業と並行し小磯統理、農業方策の三要點を成すものである

米價は昭和十四年十一月現行價格に改正、十五年十一月生產者補償の見地から生產獎勵金石三圓、出荷獎勵金石一圓を加へ米價現價の規制に到達したものであるが、供出方法については新に平年作を基準として供出概念數量を決定、生產者に事前割當をなし各自の增產に應じて生產農民の取得を增加せしめ、增產への努力に希望と明朗を與へて自ら熱意をもつて生產に從事し得るやうに改正合理化をすることを根本とし、供出割當は農因の實際に即し第一回豫想高によつて十月初旬までに確定示達し、務めて道產業部長並びに農務課長會議を招集、實行方策を決定することになつてゐる

米價改訂の內容は十六日決定發表した二重價格制を根子とする緊急物價對策を基礎的米價改正に於いて最初に具現させ、新に補給金制の採用を決定したものである、總督府は同時に低物價政策の基本を堅持し需要者價格はほゞ現行水準に置き一般物價への波及を防止、一方農村收入增加分が浮動購買力とならないやう貯蓄對策を推進、何處までもたゞ生產者價格の是正のみとし一般生活必需品、勞賃等への影響は極力避けて惡性インフレ化防止に萬全の措置をとることになつてゐる、

〃鐵鋼〃生產增強へ
價格調整補給金制度
四月一日實施

【東京電話】政府は基礎的戰力物資たる鐵鋼の增產をはかるため昭和十六年十二月以降鐵鋼買取價格補償金制度を實施し、鐵鋼製造會社及び鐵鋼一貫作業會社の生產する銑鐵半製品及び普通鋼々材に對し適正なる生產者價格を決定するとゝもにこれが需要者價格は從來の販賣價格に據置くことゝしたが、同制度から除外されてゐた單純製鋼業者及び壓延業者についても近時鐵鋼配給機構の強化、石油、石炭、爆材等諸資材の品質低下その他勞賃の騰貴などにより生產原價が昂騰してゐる狀況に鑑み、先に決定した緊急物價對策要綱に基き、これら業者の生產する普通鋼々材及び半製品についても四月一日より新たに價格調整補給金制度を實施することゝなり廿日の定例閣議において商工相より『普通鋼々材及び半製品の價格調整に關する件』を報告、同日午後商工省よりその內容を發表した

これにより從來鐵鋼補給金制度の適用をうけなかつた製鋼業者及び壓延業者の生產する外賣の普通鋼々材及び半製品は標準生產費に適正利潤を加算した買取價格を以つて價格調整機關たる鐵鋼販賣統制會社が一手に買取るとゝもに、同社はこれを原則として現行公定價格をもつて販賣することゝなり、よつて生じたる損失に對しては國庫補給金が公布されることゝなるがこの措置によつて價格引上げと同樣の效果が發揮され生產增強に大きな期待を寄せ得るとゝもに需要者價格は現行水準が堅持されるので低物價政策はなんらの影響を來さない譯である、要綱の內容は左の如くであるが、先に電氣銅に對する價格調整補給金制度の實施を見てをり、緊急物價對策要綱は着々實行に移されつゝあるものといふことが出來よう

商工省發表

一、鐵鋼補給金制度の適用をうけざる製鋼業者及び壓延業者の生產する外賣の普通鋼々材及び半製品は標準生產者を基礎とせる買取價格を以て價格調整機關において一手に買取ること

二、前項の買取價格はさし當り品種別にかつ製鋼壓延及び單純壓延の業態別に原則として單一價格により決定すること

三、價格調整機關は右の普通鋼々材及び半製品を原則として現行公定價格をもつて販賣すること

四、前二號により生じたる價格調整機關の損失に對しては國庫補助金を交付すること

五、本物資に關する價格調整機關は鐵鋼販賣統制株式會社とすること

六、本件は昭和十八年四月一日以降受渡したる數量に對し適用すること

かくして政府は鐵鋼の生產增強をはかるとゝもに低物價との調整を期するためこの際特別の財政負擔をなす決定のもとに以上の如き措置をとつた次第であるが、鐵鋼關係業者に於いて政府が今回かくの如き特別の措置をとるに至つた意圖を充分に諒解し苟くも國家の保護下にあるとの意義の下に安易に流るゝが如きことなく益々經營の合理化を徹底し、生產原價の昂騰を抑止するとゝもに愈々生產增強に邁進し以て戰力增強に寄與せられんことを切望して止まない次第である

朝鮮海運協會
卅日創立總會

鮮內船主の連絡協調機關であり海運會社ならびに帆船組合の中央團體として設立準備中の朝鮮海運協會は漸く設立準備完了したので來る卅日午後一時半から遞信事業會館に創立總會を開くこととなつた

生鮮魚介の出荷
對策の促進を期す

生鮮魚介の出廻り實情及び生產、集荷狀況を西、北、南鮮、湖南各地方に亘つて調査、このほど歸任した生鮮食料品調査團報告會は、十九日午後二時から京城銀行集會所で開催

本府側から上瀧農商、鹽田農林兩局長、小泉物價、山地商工兩課長ほか關係官、調査團として伊藤、橫瀨、伊藤、稲村、高見氏ら廿餘名出席

調査團各氏から統制規則の實施、公定價格の改訂、計畫生產と他の食料品との調整、貯藏設備の擴充等各般の施策に對する意見の開陳が行はれた、當局ではこの報告を土台に、過去の實情に捉はれず是正すべき點は大いに修正して戰時生活に不可缺な生鮮魚介の出廻りを促進することゝなつた、なほ當日の主な報告及び意見は

一、配給統制規則を早急に實施し生產、集荷の一元的統制を斷行末端配給の需要調節に萬全を期すること

一、公定價格は總體的に他の生活物資に比し高率過ぎる憾みがあるので地域性を考慮して全面的に修正する必要がある

一、貯藏設備の不備によつて冬季需要は全面的に內地に依存してゐるためその需給が內地に左右され、殊に內鮮輸送の不圓滑によりそのうける機動性が顯著であるので、計畫生產をはかること

一、生產、荷揚地區の自由販賣と大口需要の自由買付及び沖買を徹底的に取締ること

一、蔬菜增產に當つては麥その他畑作增產との競合調整をはかること

などであるが、現在生鮮食料品の生產は順調に進んでゐるのに反し業者の利益追及觀念が物資をして闇に流し、これがため銃後の台所に不安を與へてゐることがこの報告會によつて明らかにされたので當局は業者の道義心に訴へると共に、この對策に萬全を期することになつた

日本黑鉛鑛業愈々創設

本邦唯一の產地として朝鮮の黑鉛に對する積極的增產が要請される折柄、今回これが探鑛、加工、販賣を目的とする日本黑鉛鑛業株式會社が設立された

同社は(資本金百五十萬圓全額拂込濟)咸北鏡城郡朱乙面にある個人經營の鮮王黑鉛鑛山を現物出資と、之に鑛業振興よりの投資によつて設立されたもので鑛振の黑鉛增產への熱意と共にその將來性を注目される、なほ事務所は現日本鑛業振興支社內に置くことゝし役員も廿日の創立總會で次の通り決定した

▲取締役會長松下榮▲社長萩原彥三▲專務[illegible]▲常務[illegible]

商、工組の整備
經營研究會で懇談

朝鮮中央商工相談所主催の第六回經營研究會は廿日午後一時から朝鮮商工會議所で開催、總督府から山地商工課長以下關係官、京城高商教授、財務經理協會、金聯、鮮銀、殖銀、京城商議、工組中央會、商組中央會等の各關係職員出席、過般開催した原價計算講習會に關する報告を中心とした原價計算指導に關する懇談を行ひ次で半島における商、工業組合の整備強化、特にこれら組合の機能強化についてこれを如何に指導し、整備するかについて種々具體的懇談を重ね同四時すぎ散會した

各道へ方策を通達
國債完全消化の達成へ
深川監理課長語る

昭和十八年度に於ける國債債券の消化目標額は八千萬圓と決定し、半島貯蓄增強の先頭に立ち二千五百萬國民の愛國の熱情をこの一點に凝結し目的達成を期すべく遞信、財務兩局では方針並に對策に關し協議中であつたが今回各道知事宛に方針、對策等をそれ〴〵通達したが遞信局では之に關し深川監理課長が十九日左のやうに語つた

國債債券の本年度に於ける消化目標額は各種の經濟事情を勘案し大藏省とも協議の結果八千萬圓と決定したが各外地の負荷する額は臺灣千萬圓、關東州千三百萬圓、樺太五百五十萬圓、南洋二百萬圓でその合計は一億四千五十萬圓であるから朝鮮は外地總額の五割七分を負擔してゐる譯である

本年度目標八千萬圓を前年度目標六千八百萬圓に比較すると約一割八分の增加であるが本年度の國債は實質計算の方法を採ることになつたので實質的には二割六分の增加となる

消化方策はさきに開催した道知事會議の席上種々より國債券の消化普及徹底に關し指示があつたのでこの趣旨を體して決定したのであるが昨年度の實績に鑑み、金融機關と地方團體協力の下に消化するを基本方針とし特に本年は府邑面において年間計劃を樹立實踐すること、割當の適正化、國民總力運動の下部組織たる町、洞里部落聯盟を通じて消化する所謂國民保消化の強化、國民貯蓄組合の機構活用による消化の普遍化、國債化、買捌代金受入の現物選取等に重點をおき推進する方針である

國債債券を奇貨とし儲けるだけ儲け國債一枚も購入せず時局に何の關心もないといふ者がゐるがまたく跡を絶たないのは遺憾である、かういふ不心得者が勤勉な國民の生活を脅威するのであるからかかる徒輩には前線將兵の氣持を分け與へたいものである、國家あつての個人である、國家が滅亡し何ががある、千萬金も反古同樣なのだ、府邑面等から國債や債券の御割當を受けた者が購入を拒絕したり必要もない旅行に出掛け割受けを避ける者があるがこのやうな者には強力な勸誘戰法で一人々々を啓蒙してゆきたいと思ふ

國債々券は直接の軍費として使用するもので軍艦となり飛行機となり戰車となり敵陣に浴びせる彈丸となるのであるから銃後の國民各層の總力を望む所以である

內地產布帛製品
本年移入確保に成功

內地產布帛製品の朝鮮向け移入を確保するため、朝鮮纖物既成品類中央配給組合では過般月崎理事を折衝委員として中央へ派遣し商工省はじめ內地中配その他關係方面と折衝せしめた結果、同委員は多大の成果を收めてこのほど歸城したので、廿日午後二時から長谷川町の同組合事務所に於いて山本理事長、保常務理事以下各理事、各道役員ら出席のもとに全鮮役員會を開催、月崎折衝委員より內地產布帛製品の獲得について報告を行つた、右報告內容によれば十七年度分指定生產品のうち朝鮮向け割當として

人絹、スフ、フード地製品を合せて卅九萬八千六百四十五打約四百五十萬圓、綿製品(純綿)十三萬一千餘打約百卅一萬圓、自由品二萬七千五百餘打約六十八萬圓、ネクタイ、ショール四萬四千七百打約百廿二萬圓、總計七百八十餘萬圓の移入獲得に成功した

而して右獲得品のうち自由品は既に內地中配各代行店より朝鮮中配各代行店へそれ〴〵直送しつゝあり、一方指定生產品は四月中に約三十%を出荷する見込みである、なほ內地產布帛製品の對朝鮮向け割當率は從來內地より朝鮮へ移出されつゝある莫大小製品の實績並に割當などと睨み合せて決定した模樣で、外地向け全生產高の十八%、外地向け數量を百とすれば朝鮮は十の割合で台灣、樺太、南洋等の各外地に比し斷然首位を占めてゐる

第十六回戰時金融債券
四千萬圓を發行

【東京電話】戰時金融金庫では全國金融統制會の斡旋で同會々員が分擔引受の方法により政府保證の第十六回戰時金融債券四千萬圓を發行することとなり、本日左の通り條件を發表した

發行總額　四千萬圓(內證券引受會社統制會所屬證券會社より四百萬圓を一般に賣出)

額面金額の種類　千圓、五千圓、一萬圓、五萬圓及十萬圓の五種

利率　年四分一厘

發行價額　額面百圓に付百圓

償還の期限及方法　十二ケ年、內二ケ年据置其の後每年年四十萬圓以上を償還又は買入消却す

利息支拂期日　每年五月二十日及十一月二十日の二回

元利金支拂保證　本債券の元利金支拂に付ては政府之を保證す

發行日　昭和十八年五月二十日(木)

示せば左の通り(單位百萬圓)▲京畿三三▲忠北六▲忠南一一▲全北一六▲全南二六▲慶北一八▲慶南二五▲黃海三▲平南一四▲平北一五▲江原一三▲咸北一二▲咸南八▲合計二一〇

手形交換增加

京城手形交換所調査=本月十二日から同十七日までの鮮銀ほか七銀行、一中央郵便局の第十五週手形交換高は枚數四萬二千二百四十枚、金額九千五百四十八萬六千六百卅三圓にして前週に比し、八千三百七十六枚、二百四十九萬六千九十一圓の增加を示した

預金貸出共減
月央組銀帳尻

京城手形交換所調査=本月央現在の京城組銀預金貸出帳尻は、預金總額八億三千三百十六萬五千圓にして前月末に比し三千八百四十七萬六千圓の減、前年同期比五千六十五萬六千圓の增加、一方貸出總額は十一億八千二百四十四萬三千圓にして前月末に比し二千四百五十五萬五千圓の減、前年同期比二億九百五十五萬六千圓の增加を示した、內譯左の通り(單位千圓△印減)

	本月央現在	對前月末比
▲預金		
定期預金	四四〇、四四三	△一、九三三
當座預金	一五二、一四二	△一五九
特別當座	一三、三五三	三、四四三
通知預金	一〇五、九八〇	△三七、三五三
諸預金	一二一、七五二	△二一、四三二
合計	八三三、一六五	△三八、四七六
▲貸		
證書貸	一一、一五八	△五三
手形貸	一〇五八、三一〇	△二四、二一六
當座貸越	三九、八八一	△四、九三六
割引手形	四〇、八二六	△一、五三一
荷爲手形	三九、三〇七	△一、九六六
合計	一、一八二、四四三	△二四、五五五

金組の貯蓄引受額
二億一千萬圓
前年に比し四千萬圓の增加

半島十八年度貯蓄目標額は十二億圓と決定したが、これに伴ひ半島金融の中樞機關ともいふべき朝金聯十八年度の貯蓄引受額は二億一千萬圓と決定、これを前年の一億七千萬圓に比すれば四千萬圓の增額である、前年度の貯蓄實績は旱害による米の凶作と東海岸を主として漁業の不振とが影響して一億七千萬圓の貯蓄目標達成までには至らなかつたが、十八年度においては十二億貯蓄の一翼を荷負つて早くも農村漁村の資金吸收に乘り出してゐる、各道別組合割當を

東拓貸付增加

四月十五日現在の東拓京城支社貸付金現在高は三千三百十五萬七千六百六十三圓にして前月末に比し二百五十萬八千八百八十六圓の增加を示した、內譯左の通り(單位千圓)▲定期貸付二六、〇二六▲年賦貸付七、一三一

製パン組聯
廿二日總會

朝鮮製パン業組合聯合會では、廿二日午後一時から本町の京城製パン組合事務所に本年度定時總會を開き、十七年度收支決算承認、十八年度收支豫算承認の件を附議、引つゞき所屬各組合の事業運營、業者の統制、パンの規格並に價格問題、配給機構是正その他希望意見について種々協議する

藥用 ナリス バニシングクリーム
研究化學工場

隨想録

國家の子供たちは〃一粒でも御飯をこぼすと目が潰れますよ〃と、食事の時にも嚴しく訓練されて育つた▲その反對に、一方ではこぼれた御飯を拾ふのは下品だ、喰ひ物もみんな食べるのはみつともないといふ教育法が上流社會にはあつた。汽車辨當を半分しか食はぬのを見得にした連中さへある▲今日では、米を粗末にする者はない。だが、こぼれた御飯を拾ふのは下司の業だとした觀念をまだ持つてゐる人間がないとはいへまい。皆この點に就て胸に手を置いて考へてほしい▲堂本情報課長は〃大豆米を勿體ないと思へ〃と戒めてゐるが、食をおろそかにする者は必ず食に窮するであらう。それとも大豆米を顧みなくていゝ別の手段があるならそれらには配給を與へる必要はない▲食堂に於いて嚴しい修行をする人達が、食事をどのやうな精神と形式によつて頂いてゐるかを一度でも見たら〃食ふ〃のではなくて〃頂戴する〃のであると思はう▲自分の働いた錢で買つた米だ、どのやうにして食べやうとも他人のお節介は受けないといふ說は、一應成り立つ。しかしそれは日本人の思想に根ざしたものではない▲賀茂眞淵は〃大御田のみなわも泥もかきたれてとるや早苗は大君の爲〃と詠み、この一首は愛國百人一首に採られてあるが、日本の早苗も大君の御爲にとり、之を育てるといふのが日本人の精神である▲鐵攻不落を誇る城塞も、糧食缺乏の爲には落ちるものだ。銃後の固めが、食糧を粗末にすることから綻んではならない。大豆米と雖も拜んでいただき、勝ち拔かうではないか。

株式市況(廿日後場)

朝取期期

銘柄	大引	高値	安値
高周波	三〇・一	三〇・一	三〇・一
龍工新	—	—	—
岩村	八六・八	八七・三	八六・三
東拓金	—	—	—
小林	—	五五・〇	五五・〇
鐘新	四四・四	四四・四	四四・〇
朝陽	—	一二・五	一二・五
マグネ	三二・五	三二・〇	三一・五
三重新	—	三二・〇	三二・〇

大株短期　大引 三・〇二分

銘柄	大引	高値	安値
鐘新	四四・七	四四・九	四四・二
鐘紡	一三九・〇	一三九・八	一三九・〇
東紡	一四一・〇	一四一・六	一四〇・五
日石	七三・七	七三・七	七三・五
日立	九一・四	九一・四	九〇・七
帝人新	七〇・一	七〇・二	六九・八
郵船	九三・二	九三・七	九一・六
商船	七二・一	七二・一	七〇・一
三重工	九三・九	九四・一	九三・四
神戶鋼	八一・四	八一・四	八〇・六

東株短期　大引 二・四九分

銘柄	大引	高値	安値
郵船新	五六・五	五六・五	五五・七
三重工	九三・七	九三・七	九三・一
鐘新	四四・七	四四・八	四四・二
帝人新	七〇・二	七〇・二	六九・九
日立	九〇・五	九〇・五	九〇・四
鋼管	六八・六	六八・六	六八・五
日石	七三・七	七三・七	七三・六

本社寄託獻金
國防獻金 =四月廿日扱=

【陸軍】▲五十圓京城府元町二ノ八古屋染福▲五十圓匿名▲十五圓林町一六一莊谷商郡▲十圓黃金町三ノ五六イワキ商會國松繁藏▲四圓京畿道高陽郡恩平面梧村武雄【海軍】▲五十圓元町二ノ八古屋染福

累計【國防獻金】八十八萬八千三百六十七圓六十九錢【恤兵金】二十三萬四千八百十三圓七十七錢

總合計百十二萬三千八十一圓四十六錢

文化
兵學校素描(下)
大橋恭彦

畏くも高松宮殿下の御配置によつて、校內に設置されたといはれる軍艦千代田の艦橋が、同じ運動場の廣場の中にある。祝祭日には軍艦旗が掲揚されるのだといふ。赤煉瓦の古い生徒館に續いて新しい生徒館、その裏側に教育參考館があつた。堂々たる白堊の建物である。先輩諸軍神の遺品を初め日淸、日露戰役當時からの數々たる武勳を物語る芳烈な記念の品々が、嚴かに館內にギツシリと飾られてゐる。

私はその一點一點に最敬禮しながら、つぶさにさうした品々を拜觀することの出來た幸せを感じた、烈々君國に殉じた英靈の遺訓に、たゞ瞑目して敬虔な默禱を捧げて事務室へ戾つた。此處で伊東教官にも面接の機會を得て、溫厚な同教官からいろ〳〵と教へられた。白衣の生徒たちの勇々しい號令の聲や、整然たる足並が、この窓の外を過ぎて行くのを聞いてゐた。

副官が明日の午前中に面會するからとの電話を下すつたので、その日は午後四時、兵學校前の宿へ歸つた。

翌朝九時、前川中佐に面會を許されて、所用の件を申出て快諾を得た。これらの事は此處では省略するが、校內の見學を申出たところ、忙しい中を先任副官の傍に机を持つてゐた若い主計中尉が、進んで案內役を引受けてくれたのは嬉しかつた。

大講堂、八方園神社、分隊自習室、寢室、洗面所等々小一時間に亘つて案內され、私は中尉の話す生徒時代の話を一言も聞きもらすまい爲に、手に持つたノートに忙しく鉛筆を走らすのであつた。

濠洲シドニー港特別攻擊隊の華々しい壯報を新聞で見たのは、私が江田島を發つて再び吳に歸つてきた日であつた。

親愛なる兵學校生徒諸君は、今日も赤、愛々と軍靴を鳴らして、あの堂々とした運動場の廣場を、生徒館のほとりを、隊伍を組んで步いてゐるだらう。たゞ一つ江田島兵學校精神を身を以て實踐するその堅い決意を、はち切れんばかりの逞しい肉體にも、精悍な眉宇にも漲はせて──。

宿の世話、食事の面倒まで、公務多端の中を親切にして下すつた學校內の將兵の方々に、深甚なる感謝を捧げる。

不連續線
モンペ姿

若い娘や女學生のモンペ姿も、今では少しも不自然に見えないばかりか、かへつて嚴しい現實を教へられるところが多い。

さうした若い娘や女學校にしても、モンペを穿くことによつて、何かしら引緊つたものを心に感じてゐるに違ひない。

着飾つた女、白く塗つた女など、もう女として通用しなくなりつゝある時代である。

私は、モンペの女に、時局的な美しさと強さとを見る。

文人報國會
第一回理事會

新發足した朝鮮文人報國會ではその事務所を取敢へず總督府內第三別館國民總力朝鮮聯盟文化課內に置くことになつたが、廿二日(木)午後五時半から長谷川町基督教青年會で初の理事會を開き今後に處する當面の問題について種々協議する筈である

シンガポール總攻擊
五月初旬封切

大映が約一箇年に亘り現地ロケを敢行、このほど完成した大東亞戰史取材の本格的劇映畫『シンガポール總攻擊』の封切は京城は五月第一週(六日)に控へ、五日府民館で特別試寫會を開催、これに前後して三越で記念展覽會を催すが、この催しは平壤、釜山の二都市でも行ふ

なほその際には大映本社から演出者の島耕二監督か或は現地撮影に參加した主なる出演者が來鮮して報告挨拶をすることになつてゐる

文化だより

◇辛島驍氏(朝鮮文人報國會理事長)新任挨拶の爲廿日本社來訪
◇寺本喜一氏(同常務理事)同右
◇芳村香道氏(同總務部長)同右
◇菊池武夫氏(同出版部長)同右
◇道久良氏(同事業部長)同右
◇百瀨千尋氏(同短歌部會長)同右

今日の歌壇

ビルマ　加藤信一
あやしげに土人がたたく太鼓にもやがては慣れて夜々を眠りぬ

京城　成田朋子
朝の窓に霽れし今日一日淸しかりけりこもり臥しつつ

同　津森妙子
昨夜の夢いたはるごとくかが來りて朝の窓を焚けばさびしも

德川　飯森八重
山かげの氷も解けて麗らなる春日の下に水鉛打つ

【雜詠】五月廿日(木)締切

今ぞ決戰
國策に合致せる新しき投資精神の確立へ!
大原證券
京城府明治町二丁目

結核
治療の第一條件は酸性血液の淨化!
=安靜と榮養もこれあつてこそ=
本來弱アルカリ性である人間の血液は結核になると酸性に傾るが、酸性血液は全身の細胞を非常に衰弱させる結果各臟器の働きは鈍り、抵抗力は衰へて結核菌は物凄い勢で繁殖する。このことは最近多くの血液病理學者の實驗で明かにされ、今では周知の事實である。血液の酸性による繁殖率の差異は一對約三〇といふ報告すらある。
最新の療法による結核治療の要件は酸性血液の淨化還元、榮養、安靜の三つであるが、榮養も安靜も血液の淨化といふ第一條件が備はらなければ充分の效果は期待できない。酸性血液のために胃腸が弱れば下痢、便秘、食慾不振等は避け難いし、消化吸收が完全に行はれなければ幾ら滋養を食べても榮養が身につかない。又身體の安靜だけは完全に保つても、不眠や神經の異常興奮で精神の休養がとれなければ效驗は避け難い。
病源療法藥ネオドラミンを一日一球服すれば、酸化した血液が淨化されて弱アルカリ性に還元され、病んだ細胞が賦活強化されるので衰へた胃腸、心臟、肺臟等各臟器の働きは活潑になり、白血球の喰菌作用はグンと高まる。その結果抵抗力の強化と榮養の充實で病菌の活動は抑へられ、結核特有の手足の冷へ、不眠、神經過敏、疲勞倦怠感、頭痛、肩こり、動悸、息切れ、食慾不振、消化不良、下痢便秘、寢汗等の不快症狀は何時の間にか消え退いて、病菌の活動と密接な關係のある發熱は平熱に復し、赤血球の沈降速度もグングンよくなり、身體は日增に肥り、體力精力の充實で明るい氣持で完全治癒の日が待たれるやうになる。
[illegible]
淨血機能　促進榮養　强化劑
ネオドラミン
全國各地藥店にあり
申込所　鹿兒島市加治屋町二六　ドラミン本舖　貴仙堂　電話二三六六番　振替鹿兒島八一一五番

在庫案內
一、四十四吋自動送材車付帶鋸機　參台
一、四十二吋テーブル帶鋸機　參台
一、三十二吋テーブル帶鋸機　參台
右の通り在庫致居候間多少に不拘御引合被下度候
平壤局私書函第二〇號
株式會社　岩田商店
平壤府黃金町三六番地　電話二五五二番、四三三八番　振替口座平壤三五八番

健康と女性
病氣にかかると幸福が逃げ去ります。子宮內膜炎や白帶下は、女性から美を奪ひ朗かさを取去る一番厭で危險な病氣ですが、帝大病院婦人科や一流病院で使用の文化婦人藥ワセトン球を、一日に只一球使用すれば、氣分もさわやかになり、健康を取戾す事が出來るので、女性の間では非常に好評感謝されてゐます。女性ホルモン、V・ADと機能療法とが一緒に出來ますので、痛みや不快、白帶下等の消失がとても早く、然も大變爽快に治療できるので氣兼ねなどサラサラいりません。
血色がよくなり氣分が朗かになつてまるで見違へる樣になつたとおつしやる喜びの聲は朗かです。これから暖くなるにつれて婦人病で頭痛、肩凝りなどでおこまりの方が急に增えますが少しも御心配はいりません。有名藥店で帝大病院使用のワセトン球といつてお求め下さい。(一円廿錢・二円卅錢)
東京市芝區通新町十三
合名會社　河原商店
有名病院婦人科使用
ワセトン球

頑症の痔と皮膚疾患に
究極に近き殺菌消炎力と共に抗病力の增强旺盛なる代謝機能促進等相乘効果顯著にして下記疾患に對し著効を奏す
適應症　痔疾・黑疹痒疹　皮膚科・化膿症
定價　包裝　50瓦入5・00　20瓦入2・20　10瓦入1・20
殺菌賦活劑
外用カミックス

登記公告

[illegible]

旱水害何のその 殊勳甲の貯蓄半島

この意氣 今年も十二億攻略

戰ふ半島が戰力增强の赤誠を貯蓄に傾けた昭和十七年度の國民貯蓄實績は目下總督府でその計數を集計中であるが、諸般の情勢により大體の見當からみて目標額九億圓を突破した約九億七千五百萬圓は確實となつた、十七年度目標額九億圓に對して十七年四月から本年一月までの實績は八億一千七百廿七萬七千圓だつたが、昨夏苛烈をなめた旱水害による農村の蹉跌にもめげず、燃え立つ貯蓄赤誠は銀行、信託、金融組合、無盡、郵貯、生命、簡易保險、國債買入など加速度的成績をあげ、二、三兩月の間に約一億五千七百七十二萬三千圓とその絶對的實績をあげ得たものである、かくて總督府では貯蓄に示す愛國半島の熱に燃られながら、さきに決定の本十八年度の新目標額十二億圓達成に邁進するため五月三、四の兩日本府に各道理財課長會議を招集、好成績の裡に終つた十七年度における戰鬪の足跡を顧みて檢討、これを土台に〝十二億攻略〟への國民貯蓄運動方針を決定、直ちに二千五百萬の貯蓄總進軍を開始することゝなつた

何のこれしき 國債八千萬圓一呑みだ

勝ち拔く決意も新たに半島二千四百萬民衆の愛國の至情を傾けて本年度の國債消化戰は、廿日から華々しく火蓋を切つた、消化目標額八千萬圓、第一回分として國庫債券四百七十三萬圓、貯蓄債券五百萬圓、報國債券九十萬圓、合計六百六十三萬圓が決戰の意氣に燃えて既に全鮮郵便局窓口から賣出され、また殖銀からは貯蓄債券百萬圓、報國債券九十萬圓、計百九十萬圓が本年度債券消化戰のトップを切つて一齊に賣り出されたが、遞信局ではこれが對策として半島民衆の愛國の至情をこの一點に集中し飛躍なる消化を期するため各道別割當額を決定、各道知事宛に通達すると同時に、深川監理課長は次の談話を發表した

國債々券の本年度における半島の消化目標額は八千萬圓と決定したのであるが外地の負擔すべき額は總額四千萬圓、關東州千四百三十萬圓、樺太五百五十萬圓、南洋二百萬圓で其の合計は一億四千五十萬圓であるからわが朝鮮は外地總額の五割七分を負擔してゐる、本年度目標八千萬圓を前年度目標六千八百萬圓に比較すると約一割八分の增加であるが本年度の國債は豫算計算の方法を採ることゝなつたので實質的には二割六分の增加となる譯である、消化目標八千萬圓の內譯は遞信局引受の國債千四百萬圓、戰時債券千八百萬圓と殖銀引受の戰時債券千八百萬圓であるが、これは本年度の各道府貯蓄目標額によつて各道に割當て一般貯蓄奬勵方策の中に折込んで完全消化に遺憾なきを期してゐる、國債で『擊ちてし止まむ』の氣魄で消化に絶大な協力を望んでやまない

軍人援護のポスター募集

軍人援護會朝鮮本部では廿三日から開く軍人援護運動に際し前線銃後が一體となつて大東亞戰爭完遂を期し、軍人援護精神昂揚強化に資するポスター圖案を次の要領で募集する、締切は五月十日まで

▲主催軍人援護會朝鮮本部▲趣旨今や大東亞戰爭の決戰段階に突入せるの秋愈々銃後の護を鞏固にし以て前線銃後一體となりて大東亞戰爭完遂を期せんが爲軍人援護精神昂揚強化に資するポスター圖案を募集す▲種別第一部朝鮮內中等、初等學校の生徒兒童の應募者、第二部其他一般應募者▲大さ第一部縱三五センチ横二五センチ第二部縱七七センチ横五三センチ▲色彩五色以內とす▲應募作品第一部は裏面に校名學年男女別氏名、第二部は裏面に作者の住所氏名を明記のこと、應募圖案は一切返戾せずポスター中に明瞭に『軍人援護强化』の文字及『軍人援護に關する標語』一句を入れ下部に『恩賜財團軍人援護會朝鮮本部』の文字を挿入すること、送附先第一部は所屬學校長を經て第二部は本人より直接『朝鮮總督府司政局社會課內軍人援護會朝鮮本部』宛送附のこと▲締切期日五月十日▲當選者發表五月廿七日▲審査方法審査委員に於て嚴選の上決定す▲入選者及賞金（賞金は債券とす）第一部一等五〇圓一名、二等二〇圓二名、三等一〇圓五名、佳作五圓一〇名、第二部一等一〇〇圓一名、二等五〇圓二名、三等一〇圓五名▲其の他一等當選ポスターは本年十月上旬實施の『軍人援護强化運動』宣傳用ポスターに使用す▲軍人援護に關する標語 應募圖案中には左の標語又は自作の標語一句を挿入すること（イ）誓つて奉公擲つて援護（ロ）仰げ忠魂護れよ遺族（ハ）國を守つた傷兵護れ（ニ）感謝で護れ勇士の遺家族（ホ）決死の將士に親身の援護

次代を護る 兒童愛護座談會

大東亞戰を勝拔くため、健民健兵への實踐運動は兒童愛護週間によつて明るく彩られるが、週間實施に先立つて廿日午後二時から每日新報社四階會議室で總督府社會課、社會事業協會、聯盟主催、本社及び每新後援の『兒童愛護座談會』を城大天野博士司會の下に開催、決戰下の育兒その他について有益な座談、質疑應答に賑ひ同五時終了した、出席者は次の通り

天野博士（城大小兒科）柴博士（城大法文學部）弘中博士（京城醫專小兒科）矢尾博士（京城齒科醫專）須江愛子女史（綠旗聯盟）矢島セイ子女史（トモノ會）金玉順女史（日婦朝鮮本部）戶村金子女史（醫院主）永井炎顯氏（京城高女）岩佐政利氏（總督府）大塚精英氏（總督府）ほか

決戰銃後の反映

府邑面議選擧迫る

五月廿一日全鮮一齊に施行する府邑面議員の總選擧は愈々廿一日選擧告示によつて新鮮にして潑剌たる選擧運動を展開するが、抵觸の最も効果ある選擧によつて相應しい總意一致、下から盛り上る推薦候補が決定される豫定である、かくして決戰時下の總選擧に活潑かつ强力な民意の總意により實に地方行政の刷新を躍進し得て來る熱意を盛つて活潑な運動が開始されることゝなつた、今回施行する選擧は昇格その他特殊な事情からすでに改選施行ずみの府邑面を除くもので、京城、平壤、新義州、鎭南浦、仁川、開城、木浦、群山、元山、馬山、大邱、咸興の十二府、邑面の殆ど全部に及ぶもので推薦制の良果を期し正しき民意の反映運動に萬全の策を講ずると共に選擧違反行爲の取締りは極めて嚴重に行はれるものとみられる

遺族の目奪ふ大パノラマ

大祭を前に賑ふ境內

【東京電話】決戰下意義一入深く迎へる春の靖國神社臨時大祭もあと二日に迫つた廿日、靖國の杜を慕うて、北から南から數の遺族は續々と帝都に集まり、この日の靖國神社境內はすでに九分通り完成した恒例の大パノラマに目を奪はれる參拜遺族で賑つた、大鳥居をくゞつて右手には、まづ戰力增强に挺身する職場の銃後生産陣が描かれ硝煙の中に飛ぶ鐵工場などにおける逞しく銃後戰士が次々と現はれる仕組、次は壯大な南太平洋作戰で、南方の一孤島上空における彼我の火花散る空中戰さらに壯絶なるレンネル島沖海戰ではわが必殺の雷擊に大爆沈をなしまさに轟沈せんとする敵戰艦が小氣味よく描かれ、左手には迫力る北の第一線が浮き出しオーロラ輝く北極のもと氷山上を飛ぶわが航空機、氷を割つて進むわが艦の勇姿が目の當りに見る如く寫され、さらにソ滿國境北邊鎭護の勇士、昭和十七年度の大陸綜合戰果、さらに敵陣ガダルカナル島ルンガ飛行場の奥深く潜入し、航空施設を爆破した工兵挺身隊の五勇士の活躍ぶり、隣の爆擊行と戰ふ整備兵の苦心、寫眞入りの南方の風物、皇道宣布の大使命を遂行しつゝある南方宣撫官の鍬苦に甚せぬ勞苦、五段返しの『明朗南方建設振り』等に佳趣な描寫、巧緻な裝置で、いづれも『擊ちてし止まむ』わが皇軍魂と八紘一宇の大理想を誰にも理解し易く展示されてゐる、一方無敵皇軍の新鋭兵器、鹵獲敵兵器なども展示され、必勝日本の姿を顯現してゐる

【寫眞＝宿舍に落着き故郷に手紙を書く朝鮮遺族】

釋放俘虜訓練所 マニラ市に設置

【マニラ廿日同盟】比島行政府ではすでに俘虜釋放の恩典に浴した前米比軍俘虜のうち未だ俘虜教育の實施を受けてゐない者に對して新たに再教育を行ふことゝなり、マニラ市に訓練所を設けて日本精神の理解、大東亞戰爭の意義などにつき所要の訓練を授けることゝなつた、さしあたり右訓練所はマニラだけに設置されるが、さらに必要に應じて各地方に釋放俘虜訓練所を設け眞の自覺のうへに立つた新比島建設協力を促すはずである

彈丸切手當籤番號

【東京電話】第十一回彈丸切手の抽籤が二十日朝九時から貯金局で左の如く行はれた

一等 七六四五、三〇四〇五、八八三三四、八九四五〇

二等 二一八八一、二五九一二、二七九〇二、三五四四一、四三九八七、四七六〇二、五六八一三、六〇七九七、六三六四八、六五四八二、七二一五〇、七二四八四、七三九九七、七四四六六、七八五二二、八六〇六二、八七八八五、八九五五二、九二五六四、九六〇六八

仁川の蠶火事

【仁川電話】廿日午後三時半ごろ仁川本町三丁目四國貿易株式會社仁川支店方から發火、隣接の岡田時計店、柳野株式現物店ほか一軒、合計二階建二棟四戶半燒して四時半ごろ鎭火した、損害及び原因は調査中

鮮華を繫ぐ立役者 時の脚光浴びて登場

戎克

【北京にて川邊特派員發】大東亞經濟圈に於ける海運對策の推進は現下當面の最緊要事として論議の的となつてゐるとき、支那戎克に對する關心が俄にたかまつたことは當然なことゝいへよう、特に渤海を挾んで相對する華北、朝鮮兩者が戎克の積極的利用について眞劍な考慮を拂ひ、既に理論から實踐へと鮮華を繫ぐ〝ジャンク交易〟の命題が新世紀の波をかぶつてわれ〳〵の眼前に登場して來た、舊時代の遺臭い因襲の中にとりのこされてゐた支那戎克が新生の息吹き甦り共榮圈交易に果してどれだけの役割を分擔し得るであらうか、大陸風物詩の一點景にすぎなかつた戎克を經濟的對象として解剖してみるのもまた興味ある一話題ではなからうか—

ジャンクといふ呼稱は歐米人がつけたもので中國の船舶用語では〝風船〟と呼ばれまた民船ともいはれてゐる、地大物博の中國では海岸線南北二、一五〇浬その總出入を加へると五千浬、さらに舟船可能の河川だけでも三十六路その總延長六萬六千五百粁に及んでゐる、この自然的條件に恵まれて

內容的 になんらの改良發達を遂げない戎克が依然として、中國海運界に確固たる地位を占めてゐる、華北航業總公會 最近の調査資料によれば、北支においては統制下にある戎克數〇〇隻（〇〇トン）中支〇〇隻（〇〇トン）これは揚子江下流方面だけで長江流域の戎克總數は〇〇隻に上るのではないかと推算されてゐる、南支方面では海關統計昭和十五年〇〇隻（〇〇トン）に上つてゐる、その他を合すると戎克總數は〇〇隻を突破してゐると見られる、これを事變前中國にあつて活躍してゐた各國の汽船總トン數が約〇〇トン程度であつたことと對比してみても中國貿易に占める戎克の比重がいかに重いものであつたかが窺へるであらう、事實中國の沿岸貿易は戎克を無視し語り得ずその

役割は 斷じて輕視できないものがある、しかし最近は統制の强化封鎖取締の徹底につれて戎克貿易はかなり萎縮狀態に追ひこまれてゐる、それにも拘らず華北總公會調査による北支沿岸貿易統計は戎克による取扱貨物數量の壓倒的優位にあることを證明してゐる、この沿岸貿易の需給量は年中國航政の制限によつて無統制のまゝ放任されその運營實態の如きも因襲と

傳統の 殼を固守し、半封建色が强かつた、これに對し華北においては海運機關の觀點からわが海運業者の指導統制に乘り出し、昭和十三年三月船舶聯合局を青島に創立、漸次事業の飛躍的發展をみるに至つたのでこれを改組十五年八月公共團體として現在の華北航業總公會が成立した、北は秦皇島から南は射陽河に至る北支全沿線四十有餘の海事團體を傘下に活潑な指導をつゞけてゐる特に支那戎克の

近代化 業者の素質向上には鋭意努力を傾注してゐる、しかしながら鮮華戎克貿易の前途にはなほ幾多の難條件が横はつてゐることは肯定せざるを得ない、例へば鹽、雜貨物、日用品雜貨類の輸送には適してゐるが石炭、鐵石、機械類などの大量物資輸送には困難である、彼我船舶は解舟代用としても補役作業に不便である、自國自給主義の古い因襲を放棄させるに足る各種の保護を如何にして與へるか、その他部分的にも

至難な 問題が提出されてゐる、が、現實の事態はかゝる戰時の緊要物資輸送を補助せねばならない、いかなる悪條件をも克服してこれを積極的に活用することが强く要請されてゐる、こゝに時代の脚光を浴びた戎克問題の意義が動く）されてゐるのである

陸軍獸醫學校 五十周年記念式

【東京電話】陸軍獸醫學校では創立五十周年記念日を迎へ午前九時半同校において關係者八百餘名參列のもとに盛大な祝賀式典を催した、吉村校長の式辭に續いて陸軍大臣、文部、農林各大臣、東大農學部長、馬事會々長（いづれも代讀）の祝辭があり、十年以上の勤續者十七名、同校營務に特に貢獻したもの六名の表彰を行つたのち、今次大東亞戰爭に殉職した軍馬の慰靈祭を嚴かに執行した

北支の資源勞力擧げて聖戰へ

大陸連絡會議出席の鹽澤公使談

廿一日から本府に開催の第三回大陸連絡會議に出席する北京聯絡部鹽澤公使は同大使館菅波經濟、小林、板垣書記官らを帶同、廿日空路入城、宿舍朝鮮ホテルに入つたが、次の如く語つた

大陸兵站基地の大東亞共榮圈八が全く自分たちの利益を擲つて盟主日本に全幅の協力を傾け、一日も早く大東亞戰爭を勝利の中に完遂せんとするのがこの會議のもつ使命である、北支は去る一月九日中國參戰により從來見ない一層の眞劍な活氣を見るに至つた、つまり中國民衆そのものが大東亞戰爭の性格をはつきりと自覺して戰爭完遂にあらゆる方面で挺身してゐる現狀だ

この共は共苦の運營より進んだ同生共死の結合の精神に奮起する中國民衆を指導して北支の持つ豐富な資源と勞力を戰力完遂に集結邁進させるべく出先當局としても萬全を期してゐる

聖地扶餘を描く（下）

【寫眞＝御造營事務所前集合の勤勞奉仕隊（上）と朝食前の行】

千餘年に 溯る內鮮一體史である、尊き四師の御聖蹟を仰ぐと、蘇るを知るとき、彼にも我にもこの力もて起たねばならぬ古き土の光りが燦然らぬ無限の現實に、今や內地も半島も擧げて扶餘の勤勞にいそしんと目を射るのだ、そして俱に同じ歷史を擁つて千年の歷史を掘り返さずには措かないのだ、昭和十五年八月から開始して今日まで、七萬五千の奉仕隊は一塊の土くれにも心して扶餘の土盛りに從つた、扶餘の勤勞奉仕こそ末代に傳へる歷史の證として樂しく氣高く人々は輝いた、だが扶餘への奉仕とは果して一般の勤勞奉仕と同じものであつたらうか、扶蘇山の中腹に日く穿たれ行く御造營工事作業場を見るときに、そこには規則正しい鍬形の跡を印した土塀をみ、堅へられた小砂利の亂れを嫌ふ愛しい整理の跡を發見するのである、かくて扶餘の勤勞こそ心の鍊成を求める大道場として今や半島民衆の前に生れ出たのだ

◇

遊山のつ もりで往く人々のはその目に先づ映るは扶餘三山の景觀でもあらう、五十分餘もバスに搖られて行くうちに次第にこの人達の頭は四方の威容に壓伏されて低められて行くのだ、かうした自らの精神統一がバスの中で完成した頃に車は扶餘の町に入る、朝着けば午前中は旅館に休養、午後は約三時間の勤勞奉仕、翌朝は講話と史蹟巡りで午前中を終つて解散、夜着く人々には一泊後翌午前中は勤勞奉仕午後は講話と史蹟見學で日程を終ることゝなつてゐる、これは扶餘神宮御造營事務所と協定の上作つた計畫で、誰でも團體として乘込んだ人々はこれによつて行動しなければならない

かうした ところに扶餘勤勞の特徴がある、甘い規律は許されない、起床も食事もあげて指導者の命令に服さなければならないのだ、協隊や勳等を持つ名士でさへも一度奉仕隊に加はればその通り實行しなければならない

これは規定物固い取扱ひのやうに思はれるが、時折の旅行者にはこれがかへつて旅の慰めとなつて扶餘の土產話に織込まれてゐるのだ

御膝元の扶餘郡では連日各方面から奉仕隊が繰出し御造營奉仕は勿論のこと〝我等の神都を我等の手で〟といふ意氣込みから道路の改修、軍需物の運搬さては水道の建設まで協力してゐるが、何れの人も眠りを顏いつぱいに感じて立ち働く樣には流石に神域住人の平和さがのぞかれる、つまり鍊成の跡がこゝまで扶餘の人々を仕上げて行つたのだ

◇

千古の夢今に蘇る

神都に相踵ぐ聖汗隊

京城から 全鮮學生軍の先鋒を切つた京城女子實業生五十名と記者は一日行動を共にしたのであつたが列車中の座談會に慫慂され通しであつた、かくて扶餘に着くと郡經營の奉仕隊旅宿となつてゐる半月寮に到着したのだが、待ちこれだつた『今日はお疲れでせうからゆつくり寮でお休み下さい、明朝は午前五時起床!』もう鍊成は始まつたのだ、山口少尉殿に引率されてこの夜の宿と定められた白江寮へ運ばれる、こゝも半月寮から程遠からぬ場所の小學校を改築して造つた郡營の鍊成宿舍である

足取りも 輕く女學生軍は定められた宿舍へ、毛布一枚、布團上下一枚宛があてがはれた寢具だ、之に三度の食事がついて一人前一圓廿錢、實に安い宿賃である、山口少尉殿の肉づけで今夜は全部の溫突に薪がくべられた、ポカ〳〵と溫まる床に各々衣嚢を整へ、これから鍊成の事務所に出發すとすぐ引返す、この日少し待へてゐたのは日頃から見知り越しの林鍊成總力課長だつた、續いて立つてゐるのが嚴しい鬚を蓄へた山口少尉殿、この人は自ら『私は寮の備附物品です』と自己紹介に及ぶだけに昭和十五年以來鍊成團體となつて隊員の世話一切を引受けてゐる、或は世話といふよりは勤勞指導者といふ方が適當であらう

この日は 山口少尉殿に代うて林課長が鍊成を行ふ旨を宣言したので寢くまでは何が何やら引率の宮原校長でさへ判らなかつた一行も『今夜からは私が全部皆さんの御身は引受けました』と大家鍊成部長張りの林課長の聲にどうやら先は明るくなつた、つまり指導者に從へばよいのだといつた依賴心が頭い人間性、もつと良くいへば鍊成規律に從へばよいといふ安心が湧いたのであらう『皆さんは勤勞に來たのではありません、鍊成に來たのです』林さんの第一聲に次ぐ言葉は

六時半の 朝禮、東方を向いて宮城遙拜、續いて朝鮮神宮遙拜、七時に朝食となつて一同長い机の上に並べられた食事の前に坐つて先づ食事前の〝行〟がはじまつた、林課長と共に神へ感謝の歌が吟ぜられ、夫が濟むと〝頂きます〟で丸麥の混米に箸がつく、一擧一動が鍊成行の連續だ、作業は午前八時から同十一時半迄、扶蘇山麓に古風な竹矢來を組んだ中に眞新しい木の香を放つ御造營事務所前まで引率した山口少尉は、一同を須田御造營事務所長に引渡すとすぐ引返す、これから愈勤勞である、この日少女達にあてがはれたのは御木の苗木植栽だつた、先着の各勤勞隊の顏む汗の中を少女達も負けじと鍬を揮つたのだ

◇

扶餘は櫻の名地である、吉野の燃えるやうな色はなくとも新參道に笑ひかける花蕾には內地にあるやうな深い色が秘んでゐる、四季を通じて自然の庭師が造つた扶餘山河は、やがては一郡十六面の背景として天下の奇勝を謳はれるに至らう、明媚な風光と共に四本の鐵路が近く拓けば往來は一層賑を接するのだ、扶餘については全く筆の盡きるところがない（荒井特派員記並に撮影）

話題特急

☆……總力聯盟の大家鍊成部長があの長髮を切つた—去る七日、道知事會議に、これまでのもじやもじや頭とは打つて變つた爽やかな丸刈を官邸の鍊成會に、また民間の鍊成會に招かれては〝おや、お刈りになりましたね〟と珍しがられてゐるのゝやうに云はれてゐる

☆……つく〴〵見ながら『御心境に變化でも—』と或る人からいはれた大家さん

『何もわけあつて髮を延ばしたのではない、〝けふは刈つてやらう〟と思つてゐる中に何時もつい刈れなかつた』

☆……然の人大家さんが長く不斷髮にのばしてゐたあの髮は、夜を日につゞけて半島の鍊成に謀あたゝまるいとまもないその多忙さと熱烈さをその長髮に物語らせてゐたのだ、いまはぴか〳〵とひかるいが栗頭は、道義朝鮮へと指導する激しい意欲に燃えたその顏を一しほ明るくして、いかにも簡潔な感じで輕快しい

夏川番茶

製圖講義 無線技術講義
校長陸軍中將高田豐樹
東京無線技術學校
獨學で
東京市神田區

皮膚泌尿 性病科 醫學博士 渡邊晋

特約店募集 大阪榮養研究所

らい病 頭をよくせよ 昭和學會

ピンゼン 南京虫根絶薬 擊ちてし止まむ 柴田徳七商店 大田府本町一

謹告 今般都合ニ依リ弊社儀左記ヘ移轉仕リ候間謹告候也 京城府茶屋町七六番地 鐘淵朝鮮販賣株式會社

滿洲臺灣醫師試驗 問題解答集 附大陸醫師檢定各科重要問答集

解散公告 昭和十八年四月一日 城津電柱株式會社 清算人 高見濱崎二郎

外科 肛門病科 京城府樂園町一三五番地 醫學博士 木村昌藥

生徒募集 左ノ要項ニ依リ第一年生徒ヲ增募ス 東仁中學院

ミツワ 南京蟲・ノミ・家ダニ 京都帝國大學內 財團法人 防蟲科學研究所發明監製 日本防蟲劑株式會社

ぜん息・神經痛 高血壓 中風 不治でない 今津博士の素晴しい研究 今津研究所

公告 朝鮮種苗協會

ワキガを治すには今が一番好い時期です 自宅療法説明書差上ます 野村久子

綜合保健藥 消化と毒けし わかもと

ケイコーミシン 最優秀國產 京城工業ミシン株式會社

化膿症に アルバジル錠 山之內

ニキビが取れて色白くなる

ナショナル電球 資材を活かして 從來より壽命が三割も永く保つ 松下電器產業株式會社

づつうにサール

五月廿一日總選擧執行
棄てるな一票
けふから 名簿縱覽開始

半島最初の徴兵制による府議會議員の選擧を見る京城府では、推薦母體の總成によつて選ばれた府民の良き代表五十六名が廿二日一齊に初名乘りを揚げるが、定員限度の立候補に於いても投票を必要とする京城府では、來る五月廿一日の選擧投票日に有權者二萬七千餘人が一人も洩れなく清き一票を行使するやう、選擧人名簿縱覽も廿一日から廿七日まで毎日午前九時から午後四時まで開始することとなつた

これについて京城府では總選擧開始に先立つて廿日田中内務課長談をもつて次の通り有權者各方面へ必要事項の注意を行つた

田中府内務課長談

本日附を以て來る五月廿一日府會議員總選擧執行の告示を發せられ、同時に本廿一日から廿七日まで毎日午前九時から午後四時を限り府廳に於て選擧人名簿を關係者の縱覽に供することとなつてゐるが、今回の有權者見込數は約七萬人で、前回即ち昭和十四年の有權者二萬七千餘人に比すれば約三倍に近い增加で、これ全く躍進京城の形相を如實に物語るものであらう、府に於てはこの多數有權者の資格調査について前年來晝夜兼行で最も慎重にその調査を進め、今回は朝鮮人側に於て創氏改名等の關係もあり、その調査に非常な苦心を拂つて漸く名簿の調製を終へ、本日から法定の縱覽に供することになつたが、何分數萬に上る多人數のことでもあり而も常時異動性の極めて多い當府内のことでもあるため或は名簿に有權者の登錄洩れ又は住所年齢等の相異その他の誤謬がないとも限らないので、これ等の點については是非廣く有權者各位に縱覽して戴いてその正確を期したいと思ふ、特に今回は府内に投票分會を十二ケ所設置し有權者の投票に利便を圖ることとしたので、有權者は本年四月一日現在に於ける住所の所屬する投票分會に於て投票して貰はなければならぬ關係等もあり住所の移動等ある向は是非とも一應名簿を縱覽して各自の所屬投票分會を豫め承知して置いて貰ひたいと思ふ

〝水田さんの日課〟
朝も早くから神宮へ日參

午前七時の光りも淡い神域に今朝も水田財務局長は冷い手洗水の面に敬虔な顏を寫した、朝鮮神宮の眞下旭町一丁目の官舍に住む氏は…役所へ行く前のひとときを缺かさず神宮へ日參する水田さんだ〝さつ〟と身にうける淨めの水には今日一日の私心なき勤務が約束されよう、こくりと咽喉を通す冷水は昨日の不平を忘れさせるのだ、かくて二禮二拍手の拜禮に半島二千四百萬の幸福を祈念する、歸參路の背へ追ひかける陽が春めき渡る朝風を爽せてさつと吹きつける、だが水田さんの心には重い務めへの責が敢然と沸き上つてゐるばかりだ【寫眞＝早朝日參の水田財務局長】

貯蓄宣傳劇脚本當選者に賞金授與式

先般京城府聯盟が募集した貯蓄宣傳劇脚本當選者後藤仁、吳本篤彦、藤川欽三、和田登江さんらの賞金授與式は、廿日午後四時から府尹室で執行、なほ入選作品は五月十九日から五日間府民館で公開する

京城府聯盟では『國旗を正しく掲げませう』を冒頭に四月下旬の實踐要項を載せた愛國班回報第25號を廿日發行した、内容は
◇國旗は早朝に立て夕方には必ず取り納めること
◇二億八千七百萬圓の貯蓄を見事に突破する覺悟を定めること
◇軍人援護に誠の心を捧げませう
のほか、標語として『チヨキンチヨキンと無駄をつめ』『援護で返せ兵の恩』などが掲げてある

軍人援護寫眞展
あすから丁子屋

靖國神社春の臨時大祭を機に、軍人援護運動は廿三日から一週間全鮮的に開かれるが、總督府内軍人援護朝鮮本部及び國民總力聯盟では軍人援護精神昂揚の一行事として廿三日から廿九日まで『軍人援護寫眞展』を京城丁子屋で開催、援護運動を一層盛り上げる

講演と映畫の會

廿三日から一週間全鮮に開く軍人援護週間を旺にするため京城府では軍人援護會支部及び府總聯と合同主催して廿三日午後七時から府民館大講堂に講演映畫會を開催、千田府總務部長の講演、日本ニユース、勵しの母子ら、わが家の記錄等の映畫を上映、一般に公開する

日婦三清町東部分會結成式

京城府の町會改革に伴ひ新發足した日婦三清町東部分會結成式は廿日午前十時から同町會集會所で擧行したが、新役員は左の通り決定した
▲分會長福島ツモ▲副分會長李然京、杉野偉子▲委員富山玉金、石渡華子▲顧問李沾、白南熹

忌明に獻金
元町二ノ八吉屋榮祖さんは母堂の忌明に際し香奠返しを廢して廿日防空監視隊慰問金として五十圓、陸海軍へ百圓、獻納方を本社に依賴した

戰ふ乙女〝食事の訓練〟
禪室宛ら…祥明女實

◇…純白の襟にすがすがしい制服の乙女達が二名づつ一組になつて、食事室に端坐を終つたころ
友を憩し、眞に友を理解する心を修養せねば强い皇國女性にはなれません
と修養訓話が擴聲器から流れ出る、それから『默禱はじめ』の號令一下、オカツパ頭を靜かに垂れて合掌、感謝の默禱を捧げる
たなつもの百の木草もあまてらす日の大神のめぐみえてこそ
の食前感謝の詞を奉誦『いたゞきます』と口を揃へて唱へてはじめて食膳につく

◇…祥明實踐女學校のお晝の食事室の和やかな風景である、同校が新學期から無言の行を食事訓に取り入れて、戰ふ乙女たちに第一線將兵のお蔭でけふもまたあしたも暖かい飯が安心して戴ける銃後の感謝心を養はうとするもの
一、食事中に話をしてはならぬこと
二、御飯は四十回以上嚙むこと
これが食事錬成の原則である

◇…食べ終れば再び
朝よひに物くふごとに豐受の神のめぐみを思へ世の人
と食後感謝の詞を朗誦『御馳走さま』と唱へる、そして各自弁當は水道の水に洗つてしまひ込む、その靜寂、清潔、まさに禪堂を想はしめるものがある

◇…戰ふ半島の乙女達も、米英擊滅の必勝信念に燃え、知と德の修錬に火の玉となつて頑張り敢鬪してゐるのだ

【寫眞＝祥明實踐女學校生徒の食事の訓練】

衞生十則
龍山署が春の大掃除に萬全

清々しい希望の春だ、愛國班員は揃つて國内外の淨化に努めませう—と、龍山署衞生係では横山主任が廿日次の如き『淸潔十則』を作成した、これは愛國班員に呼びかけて來る廿五日管内一齊に實施する春季淸潔(並に下水溝浚渫)に萬全を期するものである
(一)早朝から着手して日光消毒は完全に
(二)平素淸潔掃除の行屆かぬ個所を先づ第一に
(三)疊、建具、什器、衣類、寢具等は皆持ち出して日光消毒
(四)常に濕氣のある所は先づ乾燥せしめ石灰又は乾砂を散布しませう
(五)水、汚水は停滯させず下水溝は完全に浚へて
(六)石炭等で消毒を勵行すると
(七)住宅、倉庫等の地先道路や空地なども漏れなく淸潔に
(八)便所、塵箱、下水溝等は完全に修繕を加へ
(九)集めた塵芥は必ず塵箱内に取纏め置きませう
(十)井戸水はカルキ消毒を實行し保全に努めませう
なほ廿五日施行する町は次の通り
三坂通、岡崎町、練兵町、漢江通、西界町、青葉町、元町、岩根町、京町、桑町、錦町、大島町、彌生町、淸水町、山手町、泉湊院町、漢陽町、西氷庫町、普江町、阿峴町、孔德町、新孔德町、麻浦町、桃花町、龍亭町、大興町、麟里町、玄石町、新水鐵町、西江町

總聯の電話變更

十五日總督府第三別館に移轉した總力聯盟事務局の電話番號は次の通り、光化門局に變更した
▲總長、總務部長(光)三〇二▲總務部三〇三▲經濟部、厚生部三〇四▲錬成部、宣傳部一八五〇▲送彈後宿直室三〇一

軍國の母たれと
國語普及へ血の努力

我が半島に徴兵制度が實施されるに先つて軍國の母として國語の要求が各家庭に叫ばれるやうになつた、日本人として國語を知らぬは恥だと國語の普及に獻身的努力を惜まなかつた隱れた半島婦人がある、總督府大正識習所を借りて夜間に國語の講習を始めたのが三年前の櫻咲く四月の中頃であつた秋富時勝山賢子さんが講師となり產聲をあげたそれもつかの間、講習所の都合に依り翌降る秋に明渡すことになり四十名の婦女子を抱へて復ふことになつたがこのことを聞いて現在の講習所を提供した黄原政子さん(いづれも半島人)が早速居室を開放して講習を始めた、それから翌春(十七年)居室だけでは狹いと數千圓を投じて教室を新築することになつた、之が大峰邑長や森山郡守に認められてから急に活氣を帶び地主側から毎年五百圓の補助を受け既に修了式を擧げること五回二百餘名の修了生を各家庭に送つたが年の若さは十四歲から三十を越す婦人が熱心に一日も缺かさず六ケ月學んだ甲斐あつて大概の日用語は充分話せるのみか修了式當時の答辭等立派を極め來賓一同を感激させたことは云ふまでもない

勝山賢子さんは過去をふりかへり感慨深げに語る

創設當時は大分骨も折りました七轉八起といひませうか今は森山郡守さんを初め皆様の聲援に依りまして順調よく行つてゐます、先月末の修了式には各種の催しも盛會にあり生徒(婦女子)も感激しました、今は話方も上手になり將來軍國の母として充分の覺悟を持つてゐます、殊に大日本婦人會員として出征軍人の見送りに又は驛の『ホーム』の茶菓の應接にも目醒しい活動をして呉れますので涙ぐましい力强さを感じます

餘裕綽々、任海軍部長
街の慰問袋

中國の參戰は大東亞戰の前途に盤石の重きを加へ、新中國の海を背負ふ任援道海軍部長もまた多忙な中に綽々の餘裕をみせ、先般南京還都三周年記念式典參列のため任訪の豬狩士仁會理事に書を贈り『喰ふか喰はれるかの決戰下だけに、人間大いに餘裕を持たねばなりませんよ』と語つたが、文面に曰く
方略評梅功夫課柳綸巾對酒羽扇揺風、
【寫眞＝任援道部長の書】

蔬菜栽培を指導
府で園藝相談所を開設

健康娛樂としての一坪栽培から府民の食糧增産にまで押し進んだこの時、府民の小農園を指導するため京城府では廿日から產業課内に江頭課長を主任として『家庭園藝相談所』を開設、街の農園家の相談に應ずることゝなつた、引受ける仕事は蔬菜の栽培法指導、種子苗木の斡旋、空閑地の利用等であるが、特に空地の利用については土地所有者が空地を遊ばせてゐながら借入に應ぜぬ際、または地主が遠隔の地にあつて借入交涉不能の際、相談に應じて斡旋する建前となつてゐる

ラヂオ 21日

朝 六・三〇『躍進する日本の農業』永村清、愛國詩(錄音)▲七・三〇音樂(音盤)▲九・〇〇朗讀▲一〇・〇〇『テンタウムシトガマガヘル』長岡照子ほか▲一一・〇〇地方發表『季節だより』札幌—熊本—新京—パラオ—北京

晝 〇・三〇管絃樂『英靈を讃へて』ほか日響管絃樂團▲一・〇〇文部省推薦唱歌1國民合唱と國民歌『子を頌ふ』ほか2吹奏樂『樂しい奉仕』ほか▲二・〇〇物語『護國の花』石井麗一▲三・三〇(城)產業用語講話林久次郎(城)音盤▲四・〇〇(城)『師範教育制度改革の根本義』本多武

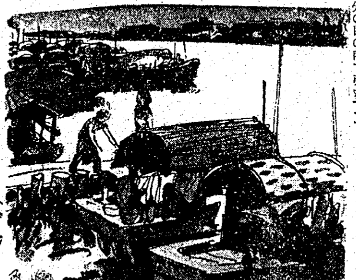
夕 四・三〇(城)兵役讀本(鮮語)廣田紀正

夜 六・〇〇(城)お話(平語)『小さな飛行士』淸津、裡里入中▲六・三〇(城)敵機は必ず來る—厚地義彦▲七・〇〇『戰力增强に對する施政の重點』信原聖▲七・五〇戰時青年常會1『中國に使して』鈴木壁二郎、2詩吟『立てよアジヤの若き友』日本放送合唱團▲八・〇〇1講談『中江藤樹の母』一龍齋貞丈2短篇劇『高橋多一郎父子—櫻田の後日』市川粂五郎ほか▲九・〇〇1(城)放送劇『母』(鮮語)京城放送劇團2(城)戰爭と國語の大いなる力(鮮語)(語)林炳璣

大いなる祭【124】
中野實(作) 三芳悌吉(繪)

脱出(八)

『あなたの感情だつて……』
と英子は目を据ゑた。
『こんなことを云つたら、あなたに怒られるかも知れないわ。いえ、きつと、裏切者だと云つて、あなたに、蔑まれるかも知れないわ。でも』
と白蘭は、急に、顏をあげて、冴え冴えした調子で、
『怒られても、蔑まれても、あたし、もう今の氣持をかくしておけないから云ふわ。私の今、この心の中にあるものは、むつかしい理窟ぢやあないの。どうして、重慶政府が、日本に抗戰しなければならないか、そんな理論ぢやあないの。また、日本の主張が正しいといふやうな判斷も、今の今、決していたわけぢやあないの。たゞ、あたしは自分の目の前で弟が死んでゆくのを見て、そして仁頭が書いておいた遺書を讀みきかされて……。やつぱり姉弟だといふことがはつきりこの胸の中へ浸み徹つたの。あたしのこの身體の血は、やつぱり東洋人の血だといふことが……、をかしいわ。あたし、それこそ、今まで、一番そんなことを輕蔑して來たんだわ。口に出すのさへ、恥ぢてゐたんだわ。それが、どうだらう。なにもかも、きれいに爆發して飛んでしまつたやうな、あとには、何か、かうすがすがしいものさへ殘つてゐるやうな……』
今はもういつものやうな氣負つたけはひはみぢんもなく、白蘭は少女のやうにあどけなく見えた。
『玉英さん。あたしのいふことが判つてくれて? あたしには、もうこゝを逃げ出すことの意味がなくなつたんだわ。あたしは、もう、弟と敵にはなりたくない……』
『ぢやあ、あなたは、同志を裏切つて、日本側につくといふのね』
『玉英さん』
と白蘭は微笑をふくんで答へた
『あたしも金白蘭ですわ。急に寝返りをうつやうな真似はしないわ。たゞ、もうこれ以上重慶のために働きたくないといふだけ。そして、それが、私の死を意味するのだつたら、それでもいゝの』
『白蘭さん。なにを云つてゐるんです』
英子は聲をはげまして、
『あなたは、やつぱり一時の感傷に支配されてゐるんだわ。いゝわ、あたしも、今、あなたのその氣持を批判しないわ。とにかく、こゝを一緒に逃げませう』
『いゝえ、あなた、一人でお逃げなさい』
『なにをそんな馬鹿な……』
英子は苛立たしげに、白蘭の手をとると、彼女の耳もとへ口をよせて、
『あたし、この部屋の鍵をそつと盜んで來てあるのよ』
『でも……』
『いゝから、あたしにまかせてください』
『しかし……』
『しつ。誰か、人が來たわ。しづかに……』
英子は唇に手をあてゝ、白蘭を制した。
その夜、大沙頭の一角から夜陰に乘じて珠江をくだる一隻の蛋民船があつた。



新刊紹介
▲保健、厚生(深山杲著)厚生運動の權威たる著者が敢へて專門的なことを避け平易簡明に各方面各層へ廣く一般向に書いたもの、環境、慰樂、產業、體力、家庭、榮養の各論に分れてゐる(二圓、東京、神田駿河台二ノ四、明治書房)

心臓強化に
朝夕一粒・特種強精動物ホルモン精髓藥
ドウキやむ胸を去り抗病ホルモンを増し病因を手早く
救心
東京 救心本舗

京日案内

案内料金(前金)	
種別	一件一回税込
一號型(三行)	金參圓參拾錢
二號型(五行)	金五圓五拾錢
三號型(十行)	金拾壹圓
求職 一號型	金壹圓六拾五錢
姓名在社料	毎一回 壹圓拾錢增シ

午後五時まで廣告部へ御申込の事

一號型(三行)
女子 生後一ケ月貰はれたし 仁寺町一〇 新本浩子
乳母 入用 本人來談あれ 京城本町二丁目 高木婦人服店
事務所を求む 十坪位 電本二、五八八番
電話 光化門三三三五番讓りたし (2)八八一番
家庭教師 中學二年生に數學英語 毎日二時間 [illegible]
質屋 讓受けたし 電話東局七四七番
電話の御方は 讓り渡し 東局七四七番御用
ワルツ タックスカメラ レンズ コレクス 五、一〇〇圓 讓る
寫眞機讓る 京城府北阿峴町五七ノ一 白影寫眞館
應援 讓り 電話セット 中古品 電話東局一九〇七
家庭教師 [illegible]
車夫 入用 身體强健の人 [illegible]
求職 [illegible]
男女 事務員 [illegible]

二號型(五行)
賣家 府内寬勳町大通り 坪三十二坪 建坪十四坪 石炭陳列(?) 二階建 本人直接 電話本局八八七番へ お問合せ下さい
賄付 の下宿を求む 當方官吏員 二人 一室に二人でも差支へなし 明治藥業株式會社京城支店 電話本局二〇六番
求工場 借受たし 京城府内 動力付 自坪三百坪程度のもの を求む 電話本局一、二三〇番乙ふ
燃料販賣店募集 京城府内 江原道産 [illegible] 電話四〇二〇六ノ二〇 [illegible]

三號型(十行)
事務所用借家を求む 十乃至十五坪 但倉庫付 場所 龍山或交通不便ならざる所 事務室 一間 五坪 住居 二間 姓名在社 八十七號
タイピスト採用 高女卒業程度にして事務に經驗の有る方特に優遇す 京城府長谷川町テイヂビル三階 東邦企業社
求貸家 高等下宿 二階 家族人 京城府長谷川町七八 帝國水產文社 電本四〇四番
タイピスト求む 經驗不問 女學卒業 程度 日本硝子會社 京城府黄金町 電本三三三番
バス運轉手募集 四月二十五日まで 京城電氣株式會社
タイピスト募集 女學校卒業程度 三成鑛業株式會社 京城府黄金町一丁目六三
酒井婦人病院 京城府水標町 電話本局(2)〇〇一八番 院長 七島赤道

肺病全治 必ず來診あれ 萬和藥局 京城府忠信町一二番地
内科 小兒科 横山醫院 黄金町六丁目電停前 醫學博士 横山久衛 電話東局二二一六 入院應需
内臟外科 一般外科 肛門科 醫學博士 李鍾鎬外科 電話光(元)二五二
タイピスト 急募集 京城府孝子町一四 京城タイピスト養成所
包皮整形外科 朝日性病科 京城府四軒町 電東一六八七
京城府齋洞町 東光堂 電話(光)二三〇番
置聲擴裝 京城無線電機製作所 京城本町二丁目六三 電本2 1251
花柳病泌尿科 安部醫院 電東(2)一七〇
求住宅 向賣家 三露商店 京城府錦町二丁目二十四番地 電光化門二一七九番
國産カセイソーダ洗濯石鹸に優る 大阪日產製品 中部代理店 洗濯島藥局 京城府 振替京城二八八〇二
荷造と運搬 資材完備 紀新組 京城府南大門通五丁目七番地
性病 醫學博士 高峰潔 南大門新停留所前 電話本局三一六〇
ピアノ オルガン 完全調律 修繕 買賣 京城府本町一丁目
花柳病專門 松野醫院 南大門停留所 太平通入口
引越荷造專門 日通荷造組 京城府南大門通五丁目 電本二〇四七番

明治座 十五日より 朝鮮時報、ニュース 棉花 兵六夢物語
京日文化劇場 十五日—二十一日 蛇の生活 戰場を偲びて 時男君の綴方 體力は國の力 朝鮮時報 日本ニュース
若草劇場 十五日よりの映畫時間表 朝鮮時報・日本ニュース 棉花 兵六夢物語
城南劇場 二十日ヨリ二十四日マデ 日本ニュース 文化映畫 田坂具隆 ふるさとの風 小杉勇・風見章子 夜の部七時
中央劇場 二十日より二十四日迄 日本ニユース 靖國神社の手水舍 松竹映畫異色名作 田坂具隆 ふるさとの風 小杉勇・風見章子
和信映畫館 十五日より二十一日まで 日本ニユース 朝鮮時報 一億前進 躍進日本シリーズ 健康は國のもの
朝日座 本日限り 大好評の 横山エンタツ 正午開演
桃花劇場 十九日より 日本ニュース 文化映畫 勝利への生產 東寶特作 傷川兵助功名噺
大陸劇場 二十日ヨリ 日本ニュース 逞しき草原 兄とその妹 佐分利信・三宅邦子 上原謙・桑野通子
浪花館 十九日ヨリ四日間 ニュース 船を造らう 歌ふ狸御殿 高山廣子 宮城千賀子
新富座 十九日より上映 日本ニュース 文化映畫 船を造らう 大映特作 歌ふ狸御殿 ハワイマレー沖海戰 豫告
東洋劇場 十六日より 李光洙原作 金永壽脚色 〝愛〟四幕七場 演出・李賢九 裝置・元雨田 劇團星群 高協公演
喜樂館 四月貳拾日より 日本ニュース 逞しき草原 日活時代劇大作 水戸黃門 廻國記
京劇場 四月十五日より廿一日迄 日本ニュース 東大寺 敵機空襲
城寶劇場 四月十五日より廿一日迄 ニュース 東大寺 敵機空襲
第一劇場 場内修繕中の爲休館仕り候

映畫評論
映畫對談……大熊信行 今村太平
マライで見た映畫……寺崎浩
昭南島マライ隨想……永見隆二
產業戰士と映畫……滋野辰彦
少國民映畫の考察……小川一郎
觀察その他……杉山平一
ある時代の推進力……淸水敏夫
撮影時評……島崎淸彦
文化映畫時評……桑野茂
生產力增强劇映畫脚本募集
南方向劇映畫筋書懸賞募集
東亞の抱擁……飯島正
四月號發賣 六〇錢・送三錢 映畫日本社發行

技能者緊急募集
一、求人者 朝鮮遞信營繕工所元山工場
一、就業地 咸鏡南道元山府
一、採用人員 多數
一、職種 旋盤工、鑄物工、仕上工(ケージ、ゲガキ、組立)、製罐工、鍛造工、ボーリング工
一、資格 二十歲以上四十五歲未滿ノ男子ニシテ二年以上ノ經驗ヲ有スルモノ
一、待遇 月收平均百圓以上ナルモ詳細ハ面接ノ上決定ス
一、提出書類 履歷書一通、寫眞(手札型)一葉
一、申込場所 各職業紹介所
一、旅費 採否ニ不拘ス面接地迄ノ旅費支給ス
一、銓衡日時及場所 四月二十日乃至二十六日 [illegible] 職業紹介所
一、其他 職業能力申告手帳持參ノコト
咸興職業紹介所

登記公告
[illegible]

第六期決算公告
(自昭和十七年四月一日 至昭和十八年三月三十一日)
朝鮮耐熱窯業株式會社 京城府[illegible]
[illegible]

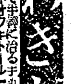
蔬菜種苗 謹告
生鮮蔬菜生產業者ニ於テ一般業者ト緊密ナル連絡ヲ計ル必要上業者今回組織方ニ協會ヲ設立致シ協力ヲ仰グ候間御加入申込被下度候 月末日迄ニ御申込被下度希望候
朝鮮生產蔬菜種苗協會 京城府[illegible]一番地 事務所

醫學博士 鮫島義雄 鮫島產婦人科 京城本町三ノ六八 電本二六八六
内科一般 X光線科 普通病室 隔離病室 院長 醫學博士 佐藤小五郎 佐藤内科 京城永樂町 電本二八八四

衛生口錠 カオール
效能 口臭 口熱 身心爽快 精神の疲勞 食慾不振 胃腸の痛み…
本舗 安藤井筒堂藥品部 東京・日本橋

京城府告示第七十五號
昭和十八年五月二十一日執行ノ京城府會議員選擧ノ投票分會投票區域、投票所及投票分會場左ノ通リ定ム
昭和十八年四月二十一日
京城府尹 古市進
[illegible]

わきが
自宅で手術に治る手軽な新療法 スツカリとこれで治つて皆さんが大喜びです 無代進呈 日本醫藥研究所



夕刊
京城日報
發行所 京城府太平通一丁目三十一番地 合資會社京城日報社
編輯兼印刷發行人 高宮太平

萬年筆用 インキ ワクナー

旱害地に寄せる内地の温情
大前に報恩誓ふ
けふ嚴かな感謝奉告祭

大政翼賛會が我が總力戰體制を通じて半島の旱害地へ寄せた見舞品の〇〇と共に屆いた朝鮮神宮への神饌米は、内鮮の契りも固く清淨な俵に詰められて十九日午後七時半京城驛着、出迎への官民を感激させた、かくて廿日午前九時から朝鮮神宮大前において嚴かな旱害見舞品の〇〇受領奉告祭が執行はれた

清き御台に今日ぞ本土の温い心を籠めてはるばる半島へ贈られて來た神饌米が恭しく供へられる裡に小磯總督、田中政務總監、大政翼賛會西岡國民運動局第一部長、波田聯盟總長、倉茂報道部長、藤田農林局長、簡牛聯盟總務部長、高京畿道知事、古市京城府尹、矢島米穀社長、高宮本社々長はじめ官民及び聯盟各團體理事者約五十名の參列者一同何れも厳粛なる神宮神域に和やかに感激びに浸りつゝ贈る者、贈られる者の心々を結んで大前に參進、神饌神に祝詞奏上と共に二千五百萬の感謝奉告を行つた 續いて總督、總監、聯盟總長、軍司令官代理、農林局長、西岡氏、京畿道知事、聯會長代理、米穀社長の順で玉串奉奠、更に參列者一同へ神饌米の頒布があつて同九時四十分祭事を終つた

增產、恩愛に報いん
簡牛聯盟總務部長談

簡牛總務部長はこの日の感激を次のやうに語つた

何といふ感謝に堪へぬことであらう、食糧事情は決して内地も樂ではない、内地のどの食卓をのぞいても凡そ遠隔から旅行する人達にはおそらく手のつけたがらない粗素な食物であるが、かうした事情の中にあつて翼賛會が何もいはずにわが半島の旱害地へ見舞品を送つて下さつた、そしてその送るについては並々ならぬ苦勞のあつたことも我々は忘れてはならないのだ、乏しい物の中から割いて送つて異れたその温かい心には、日本本來の武士道精神が籠つてゐる、この内鮮一體の心の發露に對して我らは有難く押し頂き、もつともつと決戰下の半島としての心構へを固めて今年こそ勝抜く增產戰に全力を傾け、次の機會にはこちらから立派なおかへしをして今日の温情に報いねばならない【寫眞=簡牛總務部長】

寫眞=旱害見舞の受領奉告祭

在内地半島人 戸籍調査終る

【東京電話】三月一日施行された在内地半島同胞の戸籍一齊調査の結果は司法省民事局で總意取纏め中であるが東京、大阪二府を除く各府縣の綜合的結果を見ると、最初は多少趣旨の徹底を缺き思はぬ喰違ひ等も生じたが調査員、補導員等の努力と熱意により見事これ等の誤解を一掃、九州の山村等では十四歳の半島少年を先頭に調査員の來訪を待たず屆けさする等、尊き陛下の赤子としての資格は各人に遂還し初期計畫人員の殆ど全部の調査を終了した

今般を通じて感じられることは半島人が戸籍の整備によつて實質的に内地人同様となり共榮圏内各民族の上に立つて眞に東亞の指導者となつたとの自覺に醒め、之を機會に『自分は最早母父の子ではない、畏くも陛下の赤子である、立派にお召の日を待つのだ』と眞に皇國臣民としての力強い自覺を有するに至つたことは、この調査によつて得た最大の收穫であらう、また當局では調査の仕上げともいへ

ふべき太平洋戰局の任務が残つてあるが、これは寛敵主義により差
しかし米英反攻論者について再審することになつたが、この數は今
回會議したのは二國四千機となつてゐる

第一目標はドイツ
反樞軸軍の世界作戰
サリバン評論

【ブエノスアイレス十九日同盟】反樞軸陣營の間には太平洋作戰をめぐりワシントンの米英統合作戰本部と西南太平洋反樞軸軍司令部ならびに濠洲政府との對立がますます表面化し世界戰略の完全な不統一を暴露してゐるが、ニユーヨーク・ヘラルド・トリビユーンその他多數米紙のワシントン特派員として知られるマーク・サリバンは去る十六日の各紙上において反樞軸側の世界作戰に關しつぎの如く論じてゐる

◇

日本の西南太平洋に對する脅威增大並に最近の宋美齡、濠洲外相エバツト 西南太平洋 反樞軸軍司令官マツカーサーなどの諸聲明は反樞軸軍事委員會をして世界作戰の重要性を再認識せしめた

ドイツを當面第一の敵として、第二の敵を日本とする反樞軸軍の方針は日米開戰の直後一九四二年一月一日前後に決定され、しかもそれはワシントンにある軍國代表の意見をも確認したうへでのことであつた、眞珠灣攻擊の直後における米國民も日本に對する直接的な敵意にもかゝはらずルーズベルト、リトビノフ大使ならびにチヤーチルなどはまづドイツを第一の目標にすることに決定したのであり、その主要な理由はソ聯をして戰鬪を繼續せしめるためであつた、しかし若しわれ〳〵がその後に生起した諸事件を前もつて豫知することが出來てゐたなら、あるひはそれと別の決定がなされてゐたかも知れぬといふことは可能である

しかるに米國は日本の實力を過小評價しその後に生起したシンガポール、蘭印、バタアンおよびビルマの陥落などを豫想し得なかつた、もしこれらの事件がわれ〳〵の決定後でなく決定前に起つてゐたならすなはち反樞軸軍の決定が一月一日前後ではなくて五月一日前後に行はれてゐたならばおそらく異つた決定がなされてゐたかも知れないが、しかしそれも確なことではない、われ〳〵の決定をいまになつて變更することが出來るか、どうかとの疑問に對しては余は理論的にはそれが可能であると答へる、現に一部の人々は反樞軸の北阿作戰より一轉し日本に向ひ歐洲は退卻狀態にしておく方が賢明だとの見解を主張してゐる

しかし實際問題としては一度決定された方針をいまさら變更することは困難であり、反樞軸軍首腦の判斷はいづれも對獨攻擊を繼續するといふ方に傾いてゐる、チヤーチルは去る三月廿一日の放送においてやはり右の方針を再確認したが、この方針は大體變更されさうには思はれない

單機、十數機を撃退
荒鷲の華 藤井軍曹に賞詞

【印緬國境〇〇基地十九日同盟】四月〇日ビルマ〇〇飛行場上空において來襲せる敵ブレンハイム九機ハリケーン六機に對し、單機よく猛攻擊に出でブレンハイム二機を擊墜自らも壯烈なる戰死を遂げた藤井軍曹に對し、このほど〇〇部隊長より左のごとき賞詞が授與された、藤井軍曹は昨年峯以來、北部印緬國境に出擊し、その都度敵機を擊墜した勇士でその戰死は各方面から惜しまれてゐる

賞詞 飛行〇〇部隊藤井軍曹

右者は昭和十八年四月〇日〇〇飛行場において警急服務中、〇時〇分〇〇監視哨より敵機東南進すとの情報に接し、直ちに離陸〇〇飛行場上空に至り哨戒中〇時〇分敵ブレンハイム九機およびハリケーン六機の戰爆連合部隊が〇〇方面より西進中なるを發見するや、その爆擊前に之を捕捉邀擊して其の爆擊隊を混亂に導かんとの熾烈なる氣魄のもとに自己の危險を毫も顧みず勇敢に之に接敵して單機よく十數機の絕對優勢なる敵陣内に突入しそのブレンハイムを攻擊して悠々その二機を屠り、さらに攻擊を反復せんとする刹那敵ハリケーンの反擊を受け被彈重傷を蒙れり、しかるに時恰もわが飛行部隊は出動直前なりしため軍曹はなほも屈せず、その爆彈を悉く飛行場外に投下するに至らしめ、わが飛行部隊に何らの損害なく全く敵の攻擊を無効ならしめたり、如上の如く軍曹の勇猛果敢好機に投ずる攻擊はよく優勢なる敵機の攻擊を封殺して要地擁護の任務を完全に遂行せり、しかして本戰鬪において負傷せし軍曹は着陸後速かに患者療養所に收容せるも遂に四月〇日壯烈なる戰死を遂ぐ、軍曹はその直前に至るまで熾烈なる鬪志に燃え恰も創痍の苦しみを忘れる如くしばしばハリケーン・ピー・三六に對する報復を口にして死のなきに迫るを知るや遙かに皇居を拜して從容莞爾として悠々その死につけり、これ本職累次にわたり訓示せる勅諭、勅語を遵奉し任務の精神的完遂を如實に具現せしものにして眞にわが航空飛行隊精神すなはち忠君愛國の至誠より發する軍人精神の精華といふべし、仍つて茲に賞詞を與へこれを賞す

昭和十八年四月〇日〇〇部隊長

貴族院から在滿將兵慰問團派遣

【東京電話】貴族院では十九日午後一時半から院内議長應接室に各派交渉會を開き、在滿皇軍將兵慰問につき協議した左の如く決定した

一、議員八名乃至十名より成る慰問團を派遣すること

一、派遣議員は來る二十六日までに各派においてそれ〴〵銓衡すること

一、慰問團は五月中旬東京を出發し一ケ月の豫定をもつて滿洲に渡り在滿皇軍全部隊を慰問すること

地方事情を聽取
警察部長會議第二日

【東京電話】全國警察部長會議第二日の廿日は午前八時内務省に開會、地方事情の聽取を行つたが、正午一旦これを打切り、一同司法省會議室において松阪檢事總長の指示を受けたのち岩村法相の招待午餐會に臨み午後一時より再び内務省において内務省關係懇談會を續行した

決戰體制の確立へ
あすから大陸連絡會議開く
各地代表京城に集る

大東亞戰の新段階に即應する決戰體制樹立といふ重大任務をひかへ第三回大陸連絡會議は愈々廿一日から本府に開催する、すでに各地代表は續々入城、先づ『大陸』で張家口大使館出張所岩崎公使、〇〇機關部長、蒙疆政務課長外一名、蒙疆自治政府代表、武内總務廳長外山主計科長、外二名が、本府伊藤〇〇局長、八木經務課長ら多數の出迎へを受けて京城驛に降りた、それ〴〵宿舍に入つた、續いて『のぞみ』では關東局三浦總長代理伊藤司政部長が塚本、小室の兩事務官を帶同、本府新貝司政局長、林務務課長の出迎へを受けて到着した、またオブザーバーとして〇〇軍參謀副長池田少將、小尾大佐が同じく『のぞみ』で來城、何れも直ちに宿舍に入つた、かくて滿洲國、華北、〇〇軍ならびに内地側の各地代表も廿日中には全部到着の豫定であるが、大陸各地域の建設を協議する歴史的な京城會議は、寒美しき京城の街々に、その最初の鼓動を傳へつゝある

完勝に總力を結集
蒙疆政府 武内總務廳長談

蒙疆政府總務廳長武内哲夫氏は外山主計、伊藤總務兩課長以下隨員を帶同、廿日午前九時五分京城驛着〝大陸〟で入城、宿舍朝鮮ホテルに入りつぎの如く語つた

今回の連絡會議は大陸各地にある陸組が、お互の事情を紹介し合つて大東亞戰爭完遂へ力を擧げて出し合ひ邁進する上に大きい意義があると思ふ、蒙疆は今日治安全くなり、地下資源の鐵、石炭の開發國産物の增產に一致協力邁進してゐる、大東亞戰爭勃發以來、政府は『興亞教書』を民間に發布して日本との心身一體で戰爭遂行を誓はせて來たが、今年の一月九日南京政府が參戰したのを契機として第二次『興亞教書』を發布、大東亞戰爭はアジヤ十億民族を英米鬼の魔手から救ひ共存共榮の樂しみを分たんとする趣旨を明顯、蒙古人並に漢人たちに蒙疆住民に共感意識をはつきりと認識させてゐる、また目下第四次施政躍進運動を展開させて國民精神の昂揚、生產擴充、治安强化策をめざして指導に當つてゐるが、住民そのものが實によく日本を信頼して協力するのでわれ〳〵當局者も非常に喜んでゐる

特殊性の發揮へ
關東局 伊藤司政部長談

關東局三浦總長代理として伊藤司政部長は塚本、小室兩事務官を帶同『のぞみ』で來城したが直ちに半島ホテルに入り次の如く語る

今回の連絡會議には決戰下種々の重要問題が討議されることと思ふが、關東州としては立派な港灣を有するといふこと、防衞上重要な地位にあるといふことや、何といつても施政卅餘年の歴史を有するといふ點から考へて、大東亞共榮圏内でも特殊な重要性を持つてゐるものと考へる、從來のやうな貿易中繼地としての役割こそ減少してゐるが、工業化計畫が現在進行しつゝある、特に注目すべきは機械、化學工業であり、金州、普蘭店方面に漸次發展する傾向を見せてゐる、本年は北支からの勞力の移入も順調だし、我々としては勞務問題や資材の問題が解決された時の事を考慮に入れて計畫をたてねばならないのである

なほ一行は十一時朝鮮神宮に參拜した

大東亞鐵道電氣技術協議會

【東京電話】大東亞の全鐵道電氣技術の綜合的調査研究を目指す第四回東亞鐵道電氣技術協議會は二十日から二十三日までの四日間鐵道省主催の下に朝鮮、台灣、滿鐵、華北、華中の各鐵道技術關係者を招集して本省會議室に開催される

今回は特に技術員をはじめ電機、車輛および鐵道各統制會が參加、鐵道電氣技術の綜合的調査研究、規格統一、各種電氣方式の統一をはかる目的で

一、電氣信號保安設備、通信設備蓄電池および列車用發電機の規格統一

二、電氣設備代用の研究

三、日滿華陸鐵連絡通信設備

四、直流三千ボルト電化方式の研究

五、鐵道各種通信方式の研究

その他現下緊要の電機技術問題の全般にわたり種々審議を遂げるが特に日滿華連絡の通信施設として採用する超短波通信設備は國鐵多年の研究になるもので現在東京、京城、奉天—北京—上海を結ぶ十五回線通信が實施されてゐるが、將來は昭南島まで延長する計畫であり、又直流三千ボルト電化方式による大東亞幹線鐵路の電化は現在滿鐵大陸で採用され縱貫の電化が目下實施してをり、いはゆる彈丸列車の國鐵新幹線もこの電軌を採用するもので、これらの研究成果は極めて注目される

竹内大東亞省總務局長ら來鮮

【釜山電話】廿一日京城で開催される内外地連絡會議に出席のため來鮮した大東亞省總務局長竹内新平、企畫院第一部長秋永月三、同第三課長村山道雄の三氏は廿日釜山發急行『あかつき』で京城に向つた

對支貿易再開や
企業の協力增强
日佛印關係積極化へ

【ハノイ十九日同盟】日佛印關係は本年初頭より相次ぐ交渉の妥結により、飛躍的に緊密化の一途を辿つてゐるが、去る十三日芳澤大使の歸任により政治、經濟、文化の各面にわたる兩國の紐帶は一層强化さるべく豫想されてゐる、すなはち芳澤大使歸任後、對支問題その他に佛印の協力が期待されるが、經濟面においても去る三月四日成立の新經濟協定の有効なる活用と同時に、佛印米の對支輸出、對支貿易の再開、さらに南方貿易への進展による佛印經濟の新生面開拓が要望され、また國内生產に關しては、各種礦物の增產、日本側との協力による企業、輕工業の增强など各部面にわたる積極化が行はれるものとみられる

これに對しわが方としては大使府の機構を充實し、佛印側との協調をより圓滑ならしめるべくまづ昨年秋より歸朝中の木下大使府顧問を歸任せしめ、首腦部の陣容を强化、また調査部を新設、事務官の增員を行ひ、事務の迅速化を期す一方、横山公使を大使府顧問兼任で、在佛印日本文化會館長に任命のはずで、ハノイ、西貢兩地に會館を設置し、日本文化の宣傳、日佛印の文化交流をはかるべく準備中である

獨、土新經濟協定成立

【ベルリン特電十九日發】三月以來アンカラで行はれてゐた獨土經濟協定の改訂交渉は、双方の歩み寄りによつて十九日午後一億二千マルクの商品交換及び清算協定が成立した、この新經濟協定は一九四四年五月卅一日までを期限としドイツから機械、工業製品をトルコに輸出し、トルコより原料品及び農產品をドイツに輸出することを規定してゐる、右協定の成立とともに兩國政府の發表せるコンミニユケは

獨土間に存在する傳統的相互信頼が今回の成功を導いたことを强調してゐるが、アダナ會談以來最近の英國中東軍司令官ウイルソンのトルコ訪問等に關してトルコの對英接近が種々取沙汰されてゐる折柄、クロデイウス經濟交渉委員がトルコとの正常な通商關係を維持することに成功したことはトルコの中立が確固不動のものたることを示すものである

駐土獨大使歸國

【イスタンブール十九日同盟】アンカラ來電=アンカラ駐剳ドイツ大使フオン・パーペンは獨土兩國間の通商協定が十八日成立したので本國政府に報告するため、十九日朝アンカラを出發空路ベルリンに向つた、四月下旬歸任の豫定である

東部戰線で百三機喪失
ソ聯情報局發表

【モスコー十九日同盟】ソ聯情報局は去る十一日から十七日までの一週間に東部戰線で飛行機百三機を喪失した旨十九日發表した

伯國領海で反樞軸商船撃沈

【ローマ十九日同盟】ブエノスアイレス電によれば、樞軸大型潜水艦一隻が最近ブラジル沿岸水域に潜入、フオルタレサ附近で反樞軸商船一隻を加へてこれを撃沈したのち、逸早く遁逃したといはれる、ブラジル軍は米空軍の協力を得て緊急出動して同艦の所在を捜査したが、遂に發見出來なかつたと傳へられる

キング、第二戰線結成を豪語

【ブエノスアイレス十九日同盟】オツタワ來電=カナダ首相キングは一千百萬ドルに上る第四次戰時公債の發行に當り、十九日トロントからラジオ放送をもつて國民の協力を求め『第二戰線の結成目睫にあり』と豪語して士氣鼓舞に努めた、要旨左の通り

カナダ國民は今や反樞軸軍の歐洲侵攻作戰が迫つたことを覺悟しなければならない、カナダ軍が大業を完遂すべき時機は迫つてゐる、從つて今回發行される公債の意義は一層重大である

忠誠もつて應へよ
ヒトラー總統の誕辰を慶祝
ゲ空相布告を發表

【ベルリン十九日同盟】ヒトラー總統五十四回の誕辰に當りドイツ空軍總司令官ゲーリング將軍は十九日次の布告を發表した

◇

ドイツ國民は總統の誕辰に當りここに衷心から感謝の意を表明し戰爭下の重大時局に際し神が總統と總統の事業とを祝福し、かつ擁護せんことを祈念してやまない、來るべき一年間においても神が總統に對して力と健康とを惠まれんことを

去る冬の數ケ月間總統は再びその不屈の力を統帥の上で現はした、極度に猛烈な大冬季攻勢によつて赤軍はドイツ戰線を席捲しようとしたのである、しかしながら總統の精神と意志とは英雄的な戰鬪を繼續するドイツ軍を鼓舞し果敢な攻勢に轉じて赫々たる勝利へ導いたのである、歴史は簡單に獲得された事によつて一個の人間の偉大さを判斷するやうなことはない、最大の危機に際會しても不撓不屈一切の敵勢力に抵抗しながらあくまで毅然たる態度を堅持する人こそ最大不死の名譽を博するのである、驚くべき抵抗に對する巨人的鬪爭においてヒ總統は全力をあげてドイツ國民の擁護と西洋文化の救濟に努力するのである

過去數十年間にわたつてヒ總統の生涯はドイツ國民とドイツ國に對する奉仕の生活であつた、しかも過去數ケ年の鬪爭に際してわれわれは一層強くこの事實を痛感したのである、ヒ總統は一瞬の安きをも求めずほとんど超人的な仕事の重荷を双肩に擔つてゐる、總統の倦まぬ超人的態度、如何なる犠牲をも惜しまぬ悟りなき責任觀念こそはわれ〳〵總てに對する總統の模範である、今やドイツ國民の存亡がこの一戰にかかつてゐる秋に當りわれ〳〵は從來にも增して今日ヒ總統に倣はねばならない、今回の戰爭の結果は勝利か、しからずんば全滅である、ドイツ國民ならびにドイツ人の一人一人にとつて最大かつ決定的な試煉の時が今や到來した、過去數年われ〳〵が總統に約束したところを今やこの戰爭の最も重大な暴風雨の試煉中に忠實に實踐するであらう、これは前線に對してあてはまるのみならず國内戰線に對しても同様にあてはまるのである

今回の戰爭が戰場において、ならびに本土からの猛爆に曝されてゐる地帶においてドイツ國民から要求してゐるところが如何に苛烈であり如何に深刻であるかは總統はすべてのドイツ人に熟知する處、しかも自己を忘却した仕事と全力を傾注する努力とを要求してゐるのも總統自身のためではない、祖國の自由のための各ドイツ國民とドイツ國との存立のためである、ドイツ國民諸君、今日ならびに將來われ〳〵は總統に對し搖ぎざる信頼を示し、言葉によつてではなく行動によつて彼の大業に協力する断乎たる決意を明かにしようではないか、われ〳〵の歴史の最も決定的な時期に際會しわれ〳〵は誇るべき久遠のドイツ國のために勇敢かつ不敗の戰士たることを實證しようではないか、われ〳〵は脇目もふらず一切を捧げ、能力の限りを盡してこの戰爭によつてわれ〳〵に課せられた諸要求を充たさうではないか、これこそと總統第五十四回の誕辰に當り總統に對するわれ〳〵の贈物である

總督府辭令（十九日）

（兼務）本府屬兼警視總督府警部 佐々木嘉一
任本府理事官 警務局勤務を命ず（八）
（同）本府通譯生兼本府屬 大池一郎
任本府通譯官、警務局勤務を命ず（七）
土屋芳雄
任本府林業試驗場技師（六）
中西武之助
任本府道技師、咸鏡南道在勤を命す（五）
田中逸男
任本府道技師、慶尚北道在勤を命す（五）
川崎忍
朝鮮產業技師に任す、咸鏡北道產業技師に補す（七等）
京畿道產業技手 河西治吉
朝鮮產業技師に任す
京畿道產業技師に補す（七等）
慶尚北道產業技手 宇野駿
朝鮮產業技師に任す
慶尚北道產業技師に補す（七等）
慶尚南道產業技手 中山勝次郎
朝鮮產業技師に任す
慶尚南道產業技師に補す（七等）
居川美八
朝鮮產業技師に任す
黄海道產業技師に補す（七等）
慶尚北道產業技手 肝付英雄
朝鮮產業技師に任す
慶尚北道產業技師に補す（八等）
江原道產業技手 平岡新三
朝鮮產業技師に任す
江原道產業技師に補す（八等）
安武四三
朝鮮土木技師に任す
咸鏡南道土木技師に補す（七等）
咸南朝鮮產業技師 本橋三郎
平安北道產業技師に補す
咸北同 八木國一
全羅南道產業技師に補す
咸南 本府道技師 川崎忍
依願免本官
平北朝鮮產業技師 中西武之助
全南同 田中逸男
咸南同 土屋芳雄
同 朝鮮土木技師 福地松造
願に依り本職を免ず（各通）

消息

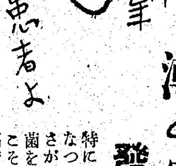
◇芳賀文三氏（鮮銀理事）廿一日朝黄海道へ出張

◇松田禮輔氏（大藏省資金局長）廿日『のぞみ』で新京へ

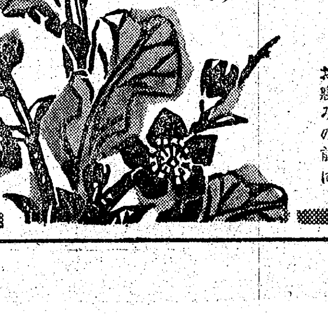
新治淋劑 チユーサイド

婦人倶樂部 五月號
▲南方建設の明朗座談會
▲輝く赤十字魂（戰場に散つた從軍看護婦）
▲愛は血ならず 竹田敏彦
▲東宮大佐の夫婦愛日記…加藤武雄
▲杉野兵曹長の妻
▲旅人 椰子・中河與一
▲日本婦道記
▲もんぺさん・中野實
▲食品の一切經濟工夫集
▲家庭着兼用の防空服
▲お子様の簡單おやつと學童のお辨當
▲ペン字と手紙文の上達講座
▲婦人ブラウス
▲男子開衿シャツ
型紙付作り方
大日本雄辯會講談社

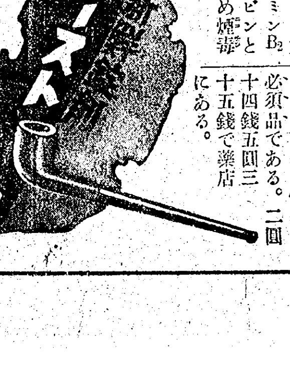
宇津救命丸
春に多いお腹害し
青便や異常便に定評です。持藥に與へればお腹が丈夫になり、發育が良くなつて體も丈夫になるので、春の守り藥に推奬
小兒良藥
㊞株式會社 玉置商店
20錢—10圓



クスリはホシ
研究卅年 漸く完成! 發賣さる
結核患者よお悦び下さい
特に許されたこの藥名を御覧になつただけでも、この藥の卓抜さがお分りのことと思ひます。菌を殺し、榮養をつける!これこそ結核患者にとつて、天來の福音です。患者は勿論、家族の方の豫防にも是非お用ひ下さい。
ホシ 結核專門藥
全國ホシ特約店及び有名藥店に有り品切れの節は直接配給所へ
15日分 ¥5.00
東光藥業社



ヘチマコロン
明るい春の正しい身だしなみ
洗顔・入浴後にお寝みの前に
本舗東京 株式會社 近源商店



煙草の毒を消す イースト菌の力

煙草にニコチンといふ猛毒が含まれてゐる事は誰でも知つてゐるが喫煙家は既にニコチン中毒に罹つてゐるために容易に禁煙の斷行ができない。

最も優秀なる微生物製劑として知られてゐる〝イースト〟を服用するとイースト菌の糖化力で食物がこなれ胃腸病を癒す作用があるが同時に、イースト菌の含有するヴイタミンB_2『ラクトフラビン』と『なづく』のため煙毒が解消される。故にイーストは愛煙家の必須品である。二圓十四錢五圓三十五錢で藥店にある。

備へたりわが防空陣【1】

【寫眞＝總身を耳にして敵機に備へる聽音兵＝○○にて＝白鳥特派員撮影】

無煙炭爐を發明
製煉界の一大革新　半島出身者の研究に凱歌

寳庫ではあるが、從來は火力が弱いため高熱を要する特殊鋼の製煉には役に立たぬとされてゐた無煙炭を燃料とする溶鑛爐を發明、特殊鋼の原料『海綿鐵』の製煉に見事成功、片倉財閥と組んでこれが企業化を具現した輝かしい半島出身者の血闘史がある……

京城孔德町三二ノ三四北青鐵山特殊鋼製錬所主任技師中山敏雄氏(五〇)がその人で氏は第一次世界大戰當時渡滿、ウラル山脈の探鑛業地帶で特殊鋼製錬會社の一職工として働いてゐたが大戰後歸國、前記製錬所の技術主任として活區何とかして豊富な北鮮の無煙炭を生かして製煉界に革新を齎したいと、爾來十有五年實驗研究を重ねた結果、昨年末遂に無煙炭のみによる高熱發生爐を完成し『海綿鐵』製煉にも凱歌をあげた

北青郡泥谷面上里に莫大な埋藏量をもつ磁鐵鑛山を所有してゐる李屋鎮氏がこれを聞き、中山氏に、〝どうか自分の鑛山から産する特殊鋼の原鑛たる『磁鐵鑛』はすべてあなたに一任するから最も有効にお國のため役立てゝ下さい〟と全く鉱鑛を超越して協力して來た決戰下幾らあつても足りぬ特殊鋼の生産を念願してゐた中山氏も感激、早速內地の片倉系財閥と交渉の結果、ここに半島の資源と技術の成果を內地の資本によつて必勝產業化したわけである、これに就て陰に陽に援助して來たといふ總督府殖産局鑛山課渡邊技師は語る

中山氏の無煙炭爐は現下の國策上非常に意義がある、しかし大規模の企業化にはもつと研究が要るわけだ、いづれにせよ、無煙炭使用を本府が奬勵してゐる今日半島人の手でかゝる事が完成したとは賴母しいかぎりである

戰技訓練奬勵
大日本體育協會　本年度事業決る

【東京電話】國民錬成の事業をになふ大日本體育會では設立以來中央、地方の機構整備を急いでゐたが、このほどその全組織の整備を終りいよ〳〵本年度から國民各組織を通じて國民錬成體育振興の諸事業に乘出すことゝなり十九日本年度の事業方針を發表した

これによると近く結成される町內會健民部、職場健民會に對しては保健的厚生體育を積極的に指導、さらに戰力增强を目指す青少年に對しては戰力戰技訓練を奬勵し、水泳、行軍、スキー、陸上戰技の積極的奬勵を行ふことゝなつた

實踐事項の陣頭指揮

去る八日、大詔奉戴日常會で二千五百萬愛國班員が固く誓ひ合つた四月の實踐徹底的事項—早起運動、蔬菜の栽培、軍人援護、交通訓練の四大運動が、その實踐徹底を期してゐるか、否かを細部に亘り檢討、未だ不充分なところに對しては手厚き指導を加へ總力運動の強化徹底をはかるため國民總力聯盟では五月七日まで各道一齊に視察指導員を派遣、陣頭指揮することゝなり、すでにその先遣隊は去る十七日から指導行脚に乘り出してゐる

體育實踐運動
全國民各層へ呼びかく

【東京電話】大日本體育會では從來の華かな大會中心主義、選手制度を一擲して體育實踐を全國民各層へ普及する猛運動を起すが、これによると從來中央で行はれた各種の選手權大會は政府主催および學校主催のものを除いて全面的に禁止しこれに代つて地方における各種の錬成會を開催して一選手層の獨占から大會を解放し種目も青少年には水泳、行軍、スキー、陸上戰技などの戰技訓練を重點的に奬勵、一般社會人に對してはこれらの戰技訓練のほかに體操步行、厚生遊戯を奬勵、野球、庭球その他從來の各種運動競技も敢へて禁止せずこれらの競技の厚生面を大いに取入れて體育の活力を增强しますく〳〵その生產力を增强せしめようとするものである

積極的に不良化防止
第一回青少年補導協議會開く

【東京電話】生產戰に果敢な突擊を敢行してゐる青少年の不良化を防止し積極的に善導せよ—大日本產業報國會ではさきに政府で決定した『勤勞青少年補導緊急對策要綱』に基いて十九日午前十時から神田學士會館で第一回產報中央本部勤勞青少年補導協議會を開催陸軍省佐藤整備局整備課長、海軍兵務局兵務課長、司法省保護局第四課長、司法省刑事局總務課長、文部省青少年教育局青少年教育課長、厚生省勤勞局勤務課長、大政翼贊會秋葉總務局總務部長、ほか內務、司法、厚生各省、翼贊會、東京、大日本青少年團、大日本婦人會、東京芝浦電氣、中島飛行機、山口精機、國產電機等の關係者約三十名、產報側から小畑理事長、長谷川總務、三輪企畫町田實踐各局長ら多數出席まづ陸海、司法、文部、厚生各省、大政翼贊會および青少年補導に關する各種團體が密接に協議して青少年補導一元化を期し協議會の運營に當ること、協議會は年二回にわたつて開催、さし當り第一回目は來る五月下旬か六月上旬に開催することを決定、ついで產報側から『勤勞青少年協同補導員設置要綱』を提出、要綱について種々協議を重ね更に出席者側から勤勞青少年補導に關する意見が交はされ午後二時散會した

この要綱によると道府縣產業報國會長(地方長官)がその產報支部の內役職員、勤勞青少年補導協議會委員、支部管內の工場事業場に於ける指導者補導擔任者、補導委員、產報青少年隊指導者および町內會役職員、翼壯團員、日婦、海運報國團、青年學校關係者等のうちから『協同補導員』を選びこの補導員をして勤勞青少年の住宅、寮、工場事業場、公園、盛り場附近等において直接補導に當らせる

補導に當つては從來のやうにたゞ不良青少年の防止といふ建前から補導するといふ考へ方を捨て不良化の防止はもちろん善良な勤勞青少年を一層積極的に良い方へ補導するやうに努める、また青少年隊員中から產報青年隊風紀委員を選び前記協同補導員に協力させ、さらに協同補導員は月一回班長を通じて支部長に補導實施狀況を報告することになつてゐる

廿五噸の漁船三千浬征服
捨身で下關—昭南島間を乘切る

【昭南十九日同盟】南の漁場を開く大きな使命に胸躍らせて僅か廿五トンの漁船で下關—昭南島間三千浬の波濤を廿五日間で征服十八日朝無事昭南に着くや休む暇もなく再びマラッカ海に出て目的地に向つた二隻の小船がある、この漁船は下關林兼水產會社所有船○○丸で漁業をやると決るやわれ先にと名乘り出た同社の社員二十六名どうせ赴任するなら飛行機や輸送船でなく家の船で行く方が氣が利けなくてよいと衆議一決先月二十四日下關を發ち途中漁場を探しつゝ敵潜水艦でも出たら體當りするばかりだと元氣一杯で昭南島に着いたのであつた、一行の指揮者田邊岩美君(三〇)は眞黑に潮焼けした顏に南進の意氣を漲らせて元氣に語る

○○に行く時われ〳〵一行は船員ばかりでなく社員もどうせ行くならばその船でなく家の船で行くがよいといふわけで三月二十四日下關を出發しました、なにしろ二十五トンの小船ですから心配でなりませんでした途中廈門と昭南島に寄り給水しました、敵の潜水艦が出たら體當りだと番張りつてゐましたが出ず少し物足りない感じです南は至るところ魚が豊富でこれから共榮圏の水產業のため大いにやらうと思ひます

榮譽に輝く頬
半島遺族部隊晴れの入京

【東京電話】晴の社頭對面に感激に胸躍らせて靖國神社臨時大祭に參列する遺族部隊は十八日の樺太、北海道部隊を皮切りに續々入京しつゝあるがわが半島の遺族百四十八名は廿日午前九時廿一分長途の車中も疲れなく限りなき榮譽に頬を輝かせながら東京驛頭に降り立つた、一行は驛頭まで出迎へて待ち侘る總督府東京事務所員、奬勵會關係者など多數出迎への人々と和やかな交驩を遂げたのち八重洲口に勢揃ひし、南鮮部隊は小泉南太氏、京城府山崎書記引率の下に堂々として割當られた小石川春日町大國旅館、ホテル日本に分宿したなほ廿日は疲れを休めて廿一日午前東部第二部隊で受付を濟せる豫定である

工都興南の戰力調査

【興南】決戰途上における工都十八萬市民の戰力膨脹が如何に伸び行くかの打診、工都當面の總力運動が意圖する戰闘力の增强を存分に發揮すべく、邑聯盟では、部內の總力量に再檢討を加へて新しき戰法と戰闘態勢を整へようと各團體、町區、官公署、學校、會社、銀行、工場各種職盟における過去の〝戰績〟並に戰闘能力の現有量を一齊に調査する、これには先づ各種職盟の機構改革を斷行、なほそれに引き續いて各邑國班の陣容を刷新、益々有能なる人材の拔擢登用は勿論、總力最前線の人的物的動員へ遺憾なきを期すべく意氣込んでゐる

忘れるな決戰氣構

片時も決戰の氣構へを忘れるなと花見季節に入つて思想國防協會京畿道支部では去る十七日から京城府民館に毎日午前十時から午後六時迄紙芝居を公開し兎もすれば浮かれ氣分になる觀櫻客の緊張を促してゐる

模型航空機大會
五月廿三日漢江河原で

國民の航空知識を涵養し併せて我が無敵荒鷲の雄々たる武勲を讃へて京城道並に航空團支部では來る五月二十三日午前九時から京城漢江河原で模型航空機性能研錬大會を開催の大公に繰展げることゝなつた

道內國民學校、高等科兒童、中等學校以上の學生、生徒、一般代表約一千名參加ライトプレーン、小型、國際型、飛航機、小型、國際滑空機、エンヂン機に何れも日頃研鑽の成果を發揮する

敢闘精神を體得
城大生第一班元氣で歸城

必勝食糧增產めざして去る十二日から一週間に亘り水原西湖の浚渫作業に挺身した城大學生第一班今村醫學、保柳法文兩教授はじめ相內學生主事以下兩學部學生二百名は豫定の作業を立派に終へて十八日午前七時廿分京城驛着列車で元氣一ぱい歸校した、終始一團學生たちと作業生活を共にしてモッコを擔いだり、シャベルを使ひ戰闘をつづけて陣頭指揮をなした今村教授は語る

學生たちに取つては相當無理な土工作業であつたが、皆が決戰下學生としての自覺に立つて最後まで　よく戰ひ拔いた折惡しく氣候も不順だつたが期間中アンペラ一枚に毛布といつた板の間の生活にもよく耐へて病人も二、三人は出たが大したことはなく回復することを得て私としては重任を無事に果すことが出來た、しかも醫學部二年生の金井壯勇君は去る十一日結婚式をあげたのにも拘らず十二日から率先作業隊に加り最後まで敢闘をしたことなど須く戰時下青年の意氣はかくあるべきだと一同感動した、何分不馴れの作業のため能率上から見れば多少物足りぬ點もあらうが、私はむしろ作業能率は第二義的なもので、その敢闘精神が大事であり、學徒が學問以外に農業への關心と認識を新にして、いざといふ場合は學園を飛び出して立派に糧產戰士として奉公する覺悟を固めたのに意義があると思ふ、夜の修錬は軍歌を歌はせて士氣を鼓舞出來るだけ睡眠を與へた

なほ十三日は城大豫科學生六百五十名が近藤、倉本兩教授引率の下に第二次作業に向つた

朝鮮の御土産は　富田商會へ

北部佛印で來襲米機擊墜
敵暴虐に報ゆるわが地上砲火

【ハノイ十九日同盟】三月以來天候の恢復とともに雲南省昆明を基地とする在支米空軍は北部佛印方面に數次にわたり來襲、非武裝地帶を攻擊、無辜の住民を傷つけるなど人道に悖る幾多の暴虐を敢へてなし佛印住民の恨みをかつてゐたが、去る十五日また〳〵ハノイ市附近まで侵入、國境を距る五十キロ　バオハ附近において機銃掃射をもつて安南人を殺傷したが、この際的確なるわが地上砲火により敵戰鬪機ピー四十型一機は機關部を射ち拔かれ老開に近接河口に墜落した

○○部隊十九日十六時發表＝四月十五日十五時卅分頃北部佛印に來襲せる敵機中ピー四十型一機はわが地上射擊により老開附近において擊墜せられたり、過般わが荒鷲部隊のため徹底的に粉碎せられたる敵空軍はその後補給に專念しありしも最近再び蠢動を開始し今回は目標を比較的安全なる北部佛印に擇び徒に無辜の民を傷つけ米國特有の非人道振りを發揮してゐるが、偶々四月十五日來襲せる敵機は深くハノイ附近に侵入せるもわが防空の威力に恐れ遁走中バオハ附近において機銃掃射をなし不埒なる振舞をなし國境外に遁走せんとするところをわが地上部隊の一擊に機關部を射ち拔かれ河口に墜落したものである、なほ現地部隊將兵はますく〳〵意氣軒昂完璧の防空陣は敵機の來襲を手具脛ひいて待ち構へてゐる

人氣を呼ぶ咸興競馬

【咸興】櫻花と共に開催される咸興の競馬は廿四、五、廿八、九日、二十六日間常設競馬場で行はれることになつたが、この競馬は北鮮のトップを切る興味ある競馬で、抽籤新馬八十五頭を加へて百數十頭と云ふ新古馬が鎬を競つて白熱戰が展開されるものと豫想され、殊に八十餘頭の新馬は未知數であるだけ豫想を許さず、如何なる馬が出て來るか番狂はせの續出に觀衆を沸すであらう、なほ競馬會では入口入場券發賣所の混雜を避けるため、府內に於て入場券の前賣を行ふが、競馬場入口では五十錢であるが前賣は四十錢に割引する

米の二重配給者
懲役四ケ月言渡

【海州】糧穀の二重配給を受けるもの又は不在人口の配給を受けるものは懲役ですぞ—府內東文里柳川英禹(三〇)＝假名、勞働＝は昨年末から別居の實弟某夫妻を自己の糧穀通帳に記載し前後十數回に亘り白米及び雜穀を併せて約一石を不正配給を受けたことが發見し、同じく府內上町吳松日(四〇)＝假名は妻某と同居してゐることく裝ひ十數回に亘り不正配給を受けたこと發覺、兩人共に海州地方法院において懲役四ケ月を言渡された

聯盟事務局の電話變更

國民總力朝鮮聯盟事務局は總督府第三別館に移轉したので同局の電話は次の如く變更した　總務部長、總務部長光三〇三▲經濟部、厚生部光三〇二▲總務部光三〇四▲錬成部、宣傳部光一八五〇▲退廳後宿直用光三〇一

總聯厚生部長辭任

國民總力朝鮮聯盟厚生部長金季洙氏はかねて病氣療養のため辭意を表明してゐたが、後任として聯盟理事孫永穆氏(鮮滿拓殖理事)を厚生部長事務取扱ひとしてそれぞれ十九日附發令した

山本內務部長增產督勵視察

山本京畿道內務部長は管內食糧增產督勵と第一線官廳視察を兼ね二十一日から三日間に亘り龍仁、安城、驪州、利川地方に出張する

あらゆる血行障碍を調整する！　ハセスロール　血行障碍による頭痛　腦血管の病的緊張と痙攣を解く　二〇錠　一・二〇　一〇〇錠　三・一〇　SH-2102

けふの市況(廿日)
株 出直る　新規買ひ

前場　四國の情勢には格別變化なく刺戟材料には乏しいが、整理一巡とゝもに新規買ひ擡頭、造船業株が先驅高を演じた、これにつれて他時局株にも買氣漸次移行し、空賣の多かつた事業株にはこれら買埋めが現はれ、場面活氣を呈するに至つた、なほ短期は高周波五十四圓十錢から五圓八十錢と昂り、岩村五十六圓五十錢から五圓九十錢と上昇、新鐘七十三圓九十錢と十錢方引締めあと四圓と上伸した

後場　(腰り)時局重點株には値頃感ひの買物あり、引續いて腰りを示した、目先も循環物色買が行はれるものと豫想される

『實物』硬『化』

頃來の整理商內も漸く一巡模樣となり、買値以下に賣込まれた時局重點株を筆頭に買氣再燃し商勢硬化した、今後も買氣はなほ保ち續く模樣で人氣も良化してゐる、主なる出來値左の如し

朝鮮無煙炭新五一圓五一七▲帝國石油新五〇圓〇〇▲鐘紡六二圓〇一二五▲川南新七八圓〇一二五▲小林七五圓▲帝國纖維七六圓五▲三國商會二▲龍工新三五圓八▲岩村五六圓〇▲新一六圓一三▲不二越新五二圓〇▲朝鮮製鐵二三圓七

東洋工業强調　東洋工業は昨百二圓と二圓方、同新七十五圓五十錢と一圓五十錢方それ〴〵續騰步調を辿つた、同社の將來性が買氣を集めてゐる

不二越强調　不二越鋼材は昨八十七圓と五十錢方、同新五十二圓五十錢と一圓方强調、環境の良好とゝもに內容の堅實性が買はれてゐる

東京人絹腰り　東京人絹は昨六十一圓と前日に引續いて五十錢方腰りを示し、解散價値を買はれてゐる

川南上伸　川南工業は昨百二圓同新七十八圓五十錢と昨一圓高、新一圓五十錢高を示した、時局重點產業であるだけに買氣根强く押ゆるさない

三國實物に上場　朝取では三國商會增資新株を廿日より實物市場に上場、實物金融銘柄は追つて指定することゝなつてゐる

東亞貿易配當据置　朝鮮東亞貿易では來る五月五日午後二時から同社會議室で定時株主總會を開き定款變更(元山に支店を新設)十七年度下半期決算案ならびに任期滿了に伴ふ監査役(三名)改選の各案を附議するが、株主配當は年五分据置と內定

株式(廿日)

朝取短期　前場大引　一〇・四五分

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
高周波	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]	—
龍工新	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
岩村	—	—	—	—	—
東輕金	—	—	—	—	—
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
小林	—	—	—	—	—
マグネ	—	—	—	—	—
三菱新	—	—	—	—	—
製鐵	—	—	—	—	—

朝取清算と日步

銘柄	算定	日步	行引
龍工新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東輕金	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝陽	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林	[illegible]	[illegible]	[illegible]
岩村	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マグネ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期　[illegible]枚　累計[illegible]枚

大株短期

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三菱重	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神戶鋼	一節	二節	三節	引	
郵船 前	—	—	—	—	
新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	
チツ 前	—	—	—	—	
リ 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	
日紡 前	—	—	—	—	
新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	
帝人 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	
帝人 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	

東株短期　前場大引　一〇・三五分　(第一部)

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
郵船新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重工	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

(第二部)

銘柄	寄	中	引
滿鐵 前	[illegible]	—	[illegible]
郵船 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北炭	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋レ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新小倉	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥酒	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新塩水	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株長期　前場大引　一〇・三五分

銘柄	前場	後場
倉紡 前/後	[illegible]	[illegible]
新日レ	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
新日立	[illegible]	[illegible]
鋼管	[illegible]	[illegible]
日鐵	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
高周波	—	—

現株仲値(廿日十一時調)

銘柄	仲値
◇銀行株	
鮮銀	[illegible]
殖銀	[illegible]
同新	[illegible]
商銀	[illegible]
一銀	[illegible]
二銀	[illegible]
三銀	[illegible]
貯銀	[illegible]
東一銀	[illegible]
漢銀	[illegible]
同新	[illegible]
信託	[illegible]
朝無盡	[illegible]
◇紡績株	
朝紡	[illegible]
同新	[illegible]
京城紡	[illegible]
朝織物	[illegible]
◇運輸株	
朝鐵	[illegible]
一新	[illegible]
二新	[illegible]
京春	[illegible]
京東	[illegible]
京南	[illegible]
朝運	[illegible]
◇電氣株	
朝鮮電	[illegible]
同新	[illegible]
北鮮電	[illegible]
同新	[illegible]
漢水電	[illegible]
京電	[illegible]
同新	[illegible]
西鮮電	[illegible]
同新	[illegible]
朝水	[illegible]
同新	[illegible]
◇鑛業株	
小林鑛	[illegible]
無煙炭	[illegible]
同新	[illegible]
三陟	[illegible]
日マグ	[illegible]
全鑛	[illegible]
製鐵	[illegible]
岩村	[illegible]
鳳泉	[illegible]
朝陽	[illegible]
◇化學工業	
高周波	[illegible]
龍工新	[illegible]
弘中	[illegible]
同新	[illegible]
國產車	[illegible]
朝石油	[illegible]
同新	[illegible]
北鮮紙	[illegible]
東輕金	[illegible]
朝理研	[illegible]
◇諸株	
朝開拓	[illegible]
同・新	[illegible]
東拓	[illegible]
同新	[illegible]
◇大阪株	
米市場	[illegible]
同新	[illegible]
日魯	[illegible]
鐘紡	[illegible]
東洋紡	[illegible]
日東紡	[illegible]
日清紡	[illegible]
日紡	[illegible]
◇人絹株	
旭ベ	[illegible]
同新	[illegible]
日本レ	[illegible]
◇東京株	
東京人	[illegible]
同新	[illegible]
日毛	[illegible]
◇鑛業株	
北海炭	[illegible]
昭和鑛	[illegible]
石原產	[illegible]
日立	[illegible]
◇化學工業	
日窒	[illegible]
昭和電	[illegible]
日本化	[illegible]
◇重工業	
大同鋼	[illegible]
小倉鋼	[illegible]
日本鋼	[illegible]
神鋼	[illegible]
石井鐵	[illegible]
池貝鐵	[illegible]
製鋼	[illegible]
◇造船株	
日ビス	[illegible]
東洋ベ	[illegible]
國際船	[illegible]
東洋船	[illegible]
川崎重	[illegible]
川南新	[illegible]
石川島	[illegible]
三菱	[illegible]
◇電氣株	
東電	[illegible]
關西電	[illegible]
◇紙業株	
王子紙	[illegible]
日本紡	[illegible]
三菱商	[illegible]
鋼管	[illegible]
捕鯨	[illegible]

後三國志
祁山の野(二)【126】

吉川英治作　矢野橋村繪

蜀軍の武威は大いに振つた。行くところ滅なきその形容は正に原書三國志の記述に髣髴たるものが窺はれる。

—蜀ノ建興五年冬、孔明スデニ天水、南安、安定ノ三郡ヲ攻メ取リ、ソノ威、遠近ヲ震カセ、大軍スデニ祁山ニ出デ、渭水ノ西ニ陣取リケレバ、諸方ノ早馬洛陽ヘ急ヲ告グルコト、踵々聲ノ飛ブガ如シ

このとき魏はその國の大和元年にあたつてゐた。

國議は、國防總司令の大任を、一族の曹眞に命じた。

『臣は不才、且つ老齡、到底その職を完うし得るものでありません』

かたく辭退したが、魏帝曹叡は ゆるさない。

『あなたは一族の宗兄。且つは先帝から、孤を託すぞと、親しく遺詔をうけて居られる御方ではないか。夏侯楙、すでに敗れ、蜀の國威迫る今、あなたがそんな事を仰せられては、誰か總大將になつて赴くものがありませうぞ』

王朗もともに云つた。

『將軍は社稷の重臣。御辭退あるときではありません。もし將軍が征かれるならば、それがしも不才を顧みず御供して、命を捨てる覺悟で共に大敵を破りませう』

王朗の言に うごかされて、曹眞もつひに決意した。副將には郭淮が選ばれた。

曹眞には、大都督の節鉞を賜ひ王朗は軍師たれと命ぜられた。王朗は獻帝の世より仕へて、年七十六歲であつた。

長安の軍勢廿萬騎、實に美々しい出陣だつた。先鋒の宣武將軍曹遵は曹眞の弟にあたる。その副先鋒の將は盪寇將軍朱讃であつた。

大軍すでに長安にいたり、やがて、渭水の西に布陣した。

王朗が云つた。

『いさゝか思ふところがありますから、大都督には、明朝、大陣を展開して、旌旗の下に、威儀嚴かに、それがしのなすことを見てゐて下さい』

『軍師には、何を計らうとなされるか』

『白紙ぢや、何の計もない。たゞ一舌のもとに、孔明を說破し彼の良心をして、魏に降伏させてみせる』

年八十にちかい老軍師は、何か深い自信をもつて、意氣すこぶる高いものがある。

翌朝。兩軍は祁山の前に陣を張つた。山野の春は淺く、陽は凉みつゝ。彼我の旌旗甲冑はけむり翳いて、天下の壯觀ともいへる對陣だつた。

—三通の鼓が鳴つた。

しばし鯨鼓を休めて、陣鼓にさきだち、一言なさんとの約束である。

『さすがは魏の陣、堅牢を極めてゐる。さきの夏侯楙の軍立てとは較べものにならない』

孔明は四輪車の上から、さも感じ入つたやうに眺めてゐた。そして、さつと門旗をひらくや、その軍は、關興、張苞などに守られて、中軍を出で、敵陣の正面に止まつた。

『我によつて、漢の丞相これに臨めり。王朗、疾く出でよ』

彼方へ向つて呼ばはつた。

魏軍の門旗も揺れうごいた。白髯の人、黑甲錦袍をまとひ、徐々、馬をすゝめて近づいて來る。卽ち七十六歲の軍師王朗である。

『孔明。わが一言を聞け』

『王朗なるか。めづらしくもなほ生ける姿を見たが、われに一言あらんとは何か』

『むかし、襄陽の名士、みな御邊の名を口にいふ。御邊はもとより道を知る人、また天命の何たるかも知り、時の人の務めも所存あるはずだ。然るに陰中に兵を狩り寄り流に乘ずるや、忽ち變を待たるるかの如く、かく無名の師をおこすとは何事か』

『たれか無名の師とはいふ。われは詔をうけて、世の變を討つ、蜀人の大臣いづくんぞ、無用に民を苦しめんや』

『黄口兒の口吻、たゞ嗤つておかう。なほ聞け孔明、なんぢは魏の大帝をさして暗にそのことばをなすのであらうが、天數は變あり、神器は德ある人に歸す。漢帝このかた、四海わかれ爭ひ、群雄みな覇王を僭稱す。ひとりわが大魏武帝、民をいつくしみ、六合をはらひ清め、八荒を席のごとく捲いてつひに大魏國を建つ。四方みなその德を仰ぎ、今日にいたるは、これ權をもつて取るに非ず、德に歸し、天命の然らしめたところである。——然るに、汝の主、玄德は何うであつたか』

新刊紹介

▲土木工事の步掛(坂元左恵太著)綜合技術たる土木工事に際して技術者が最も苦しむところの豫算編成に關する土木工事の步掛を廣範圍に亘つて記述してゐる(二圓五十錢、東京・丸ノ內土木雜誌社)

▲楠公外史(松下三鷹著)新しく掘り出した史實と史說によつて大楠公の面影と精神がよりはつきりと浮彫されてゐる(二圓、東京・芝・南佐久間町一ノ一、東邦書院)

積極的强壯劑　ビクラ　全身に潑剌たる活力を與へる　疲勞、無氣力、遺精、貧血、結核、榮養不良、等　株式會社 林源十郎商店

鐘淵デイゼル三倍增資決定　事業の有望性と發展の急調性を買へ　安東證券株式會社　二ノ一九九

二十日公開　新版　水戸黄門廻國記　お馴染み山本嘉一老の水戸黄門は天下折紙付！千惠藏さん、こんの時妻三郎の助さんの大立物三人が氣まかせての諸國廻遊物語　山本嘉一　阪東妻三郎　片岡千惠藏　嵐寛壽郎　尾上菊太郎　澤村國太郎　月形龍之助　河部五郎　澤田淸　夕起子　深水藤子　大倉千代子　比良多恵子　花柳小菊　文化映畫　逞しき草原　原作…瀧川紅葉　監督…池田富保　京城　喜樂館

東宝　化かすか化かされるか弱虫兵六が千變萬化の妖怪と秘術を盡す天馬空の大活劇　兵六夢物語　二十二日ヨリ　獨占封切　榎本健一　高峰秀子　黒川彌太郎　霧立のぼる　京城劇場

男性　血壓亢進に　ユーステロン

前賣開始　帝都で十ヶ年連續公演せる　笑の王國　生駒雷遊　山野一郎　新橋喜代丸　川上朱實　守屋靜子　松平靜子　吉川金吾　松平信博　一、母と兵隊　二、春の祭典　三、歌謠曲學校　四、男の花道　二十八日　二十九日　三十日　三日間　晝夜二回　於朝日座

精力强進劑として卓拔なる效果を發揮する！　參茸トニク

咳にパラコニン散　月やく　中尾本家

株式を通じ生產擴充　川崎重工妙味　飛行機と船、製鋼の三重點產業會社たる川崎重工を見逃す勿れ、增資新株の投資價値百％　朝鮮取引所員　白井株式會社　京城黄金町